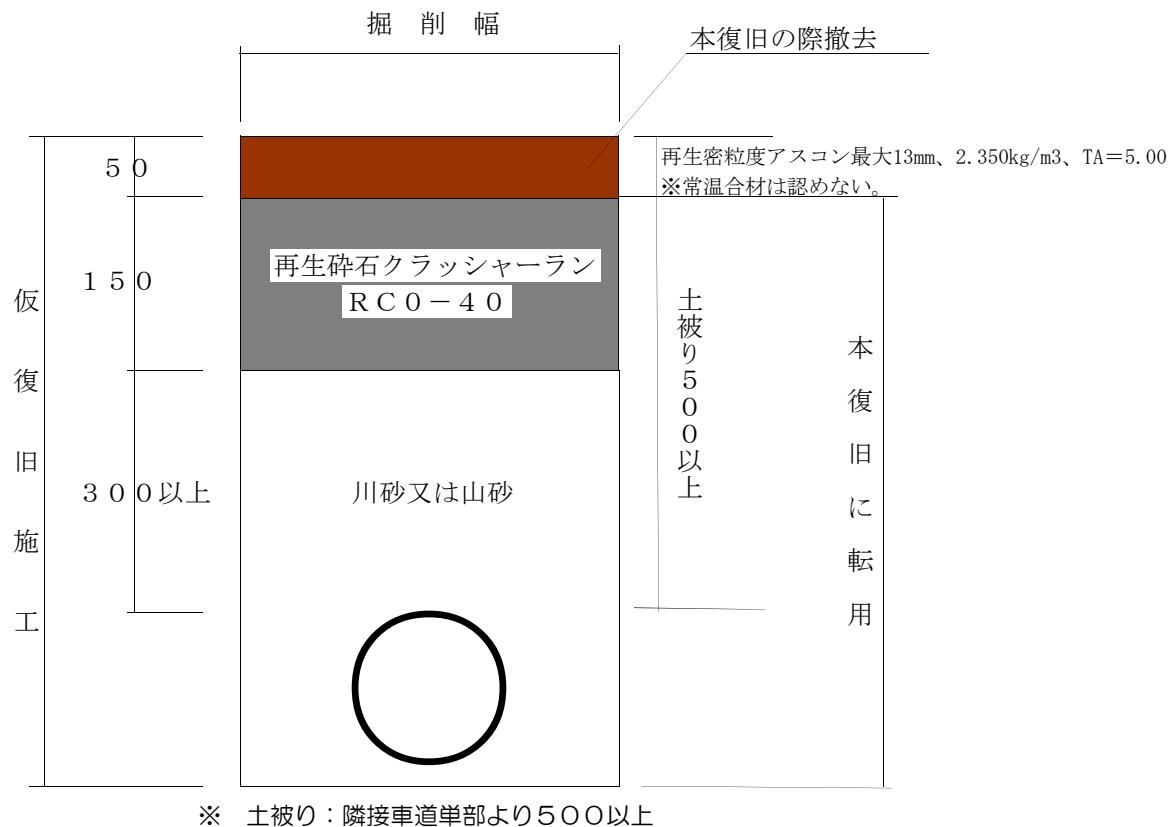


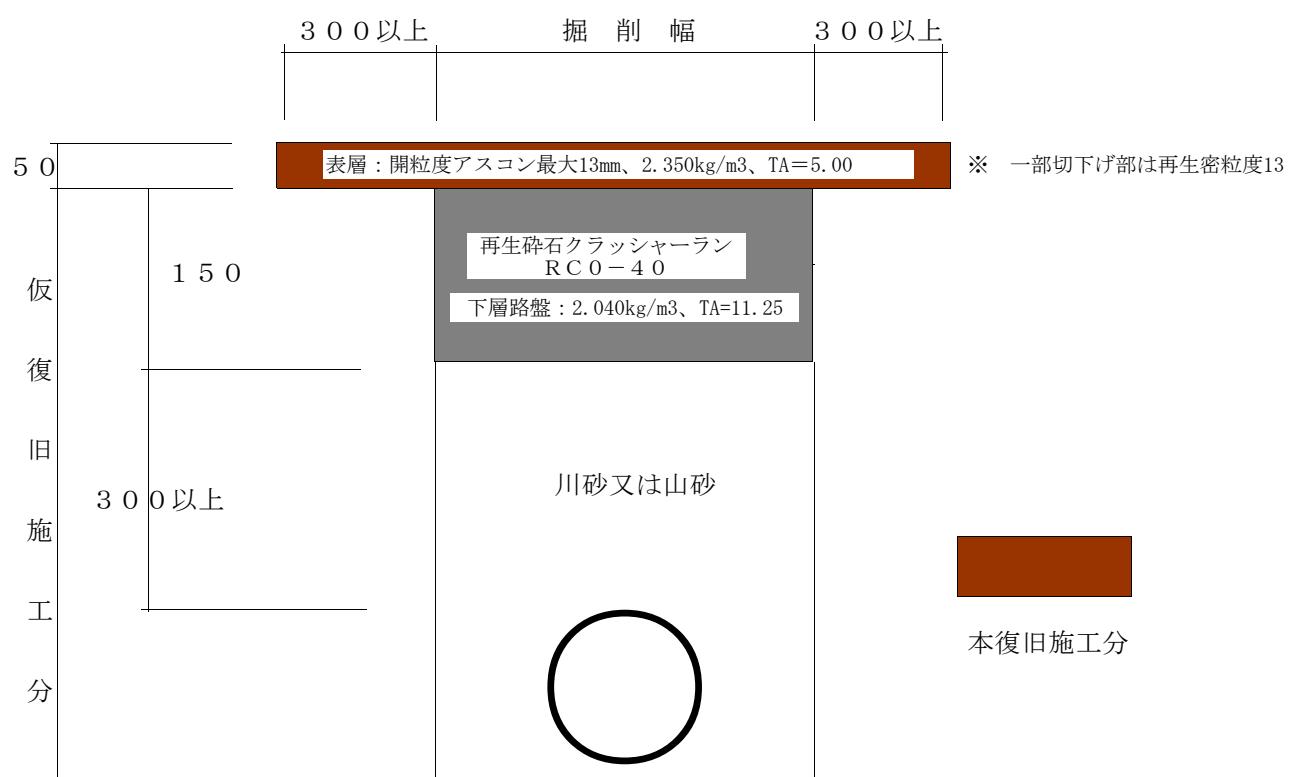
復旧構造（歩道） (単位 mm)

仮復旧構造



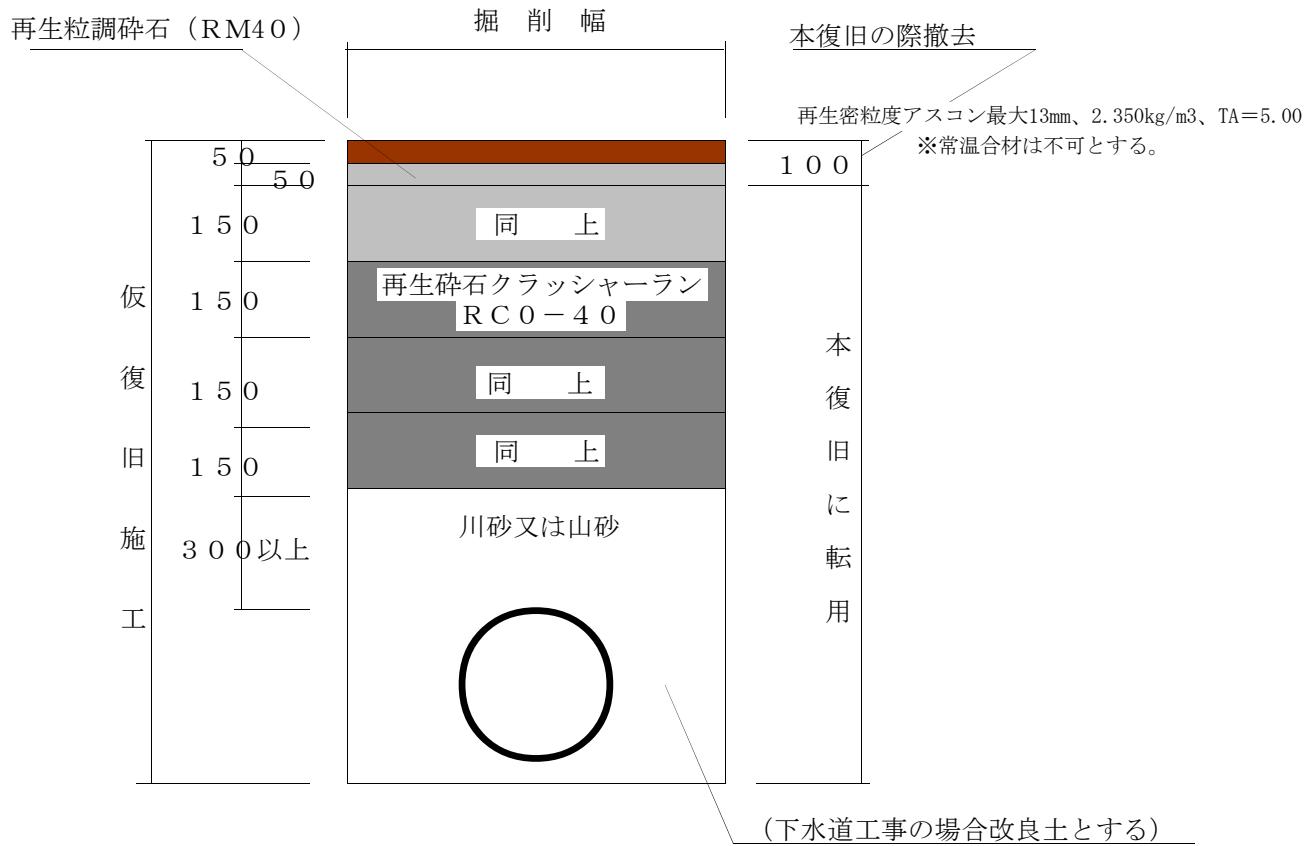
本復旧構造

(※下水道工事の場合は路床は改良土とする)

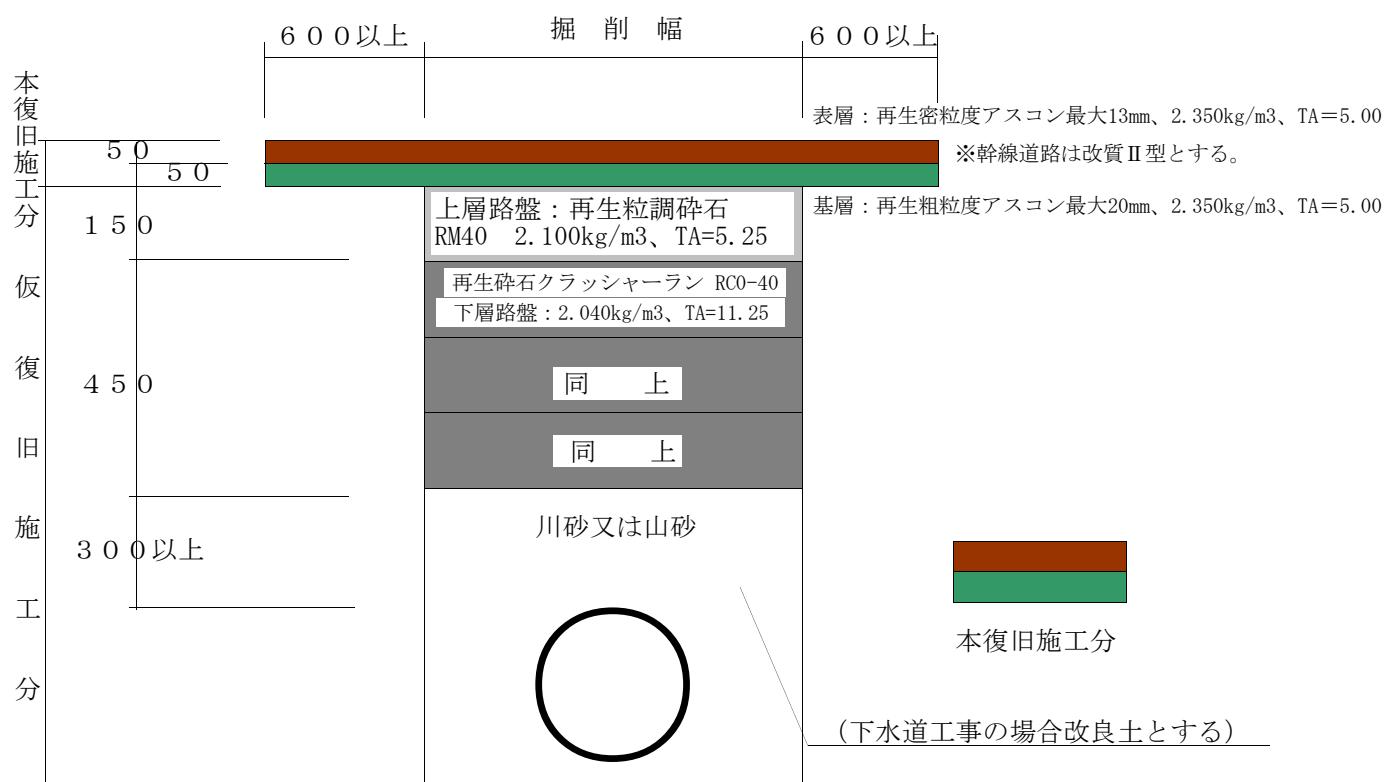


復旧構造 B (単位 mm)

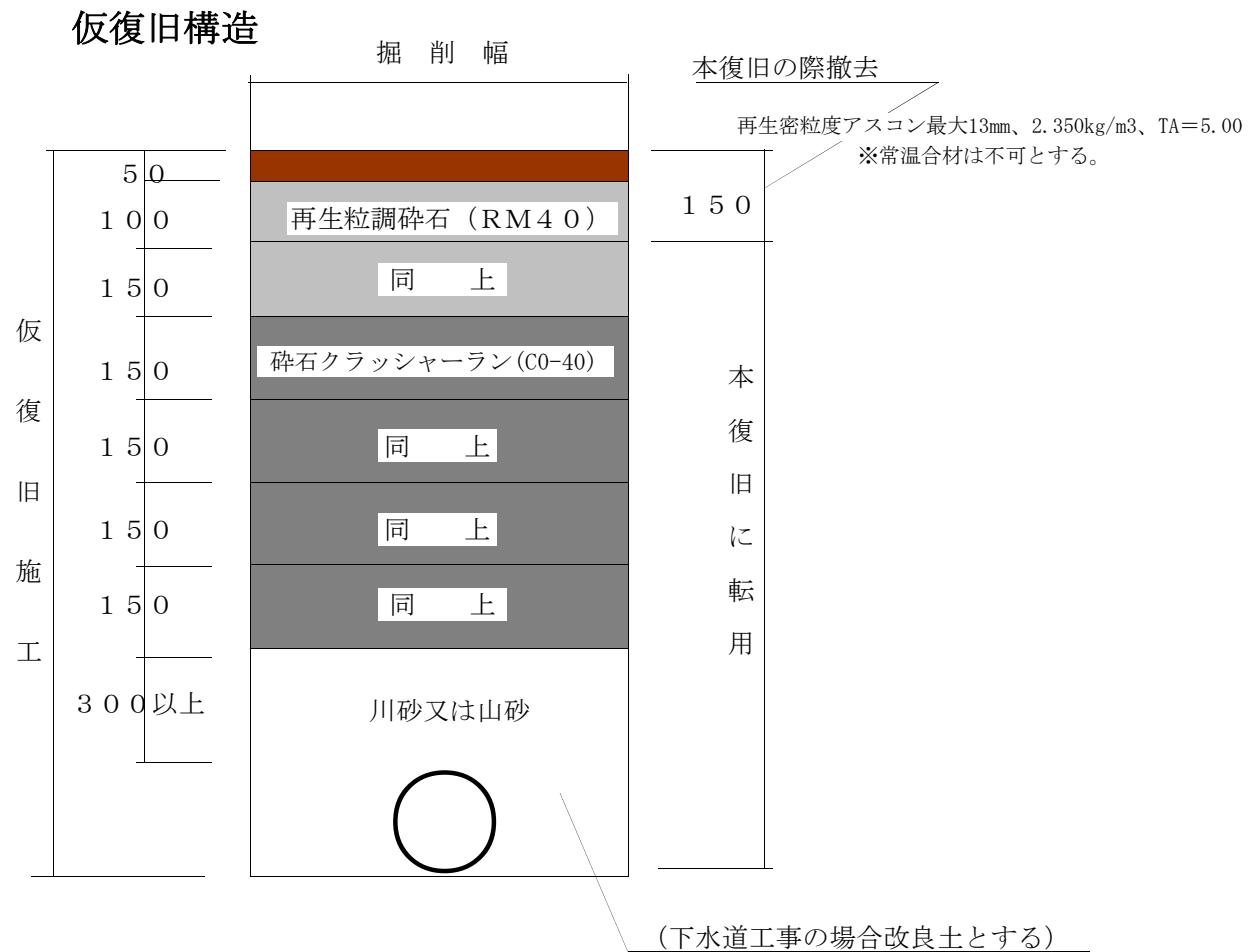
仮復旧構造



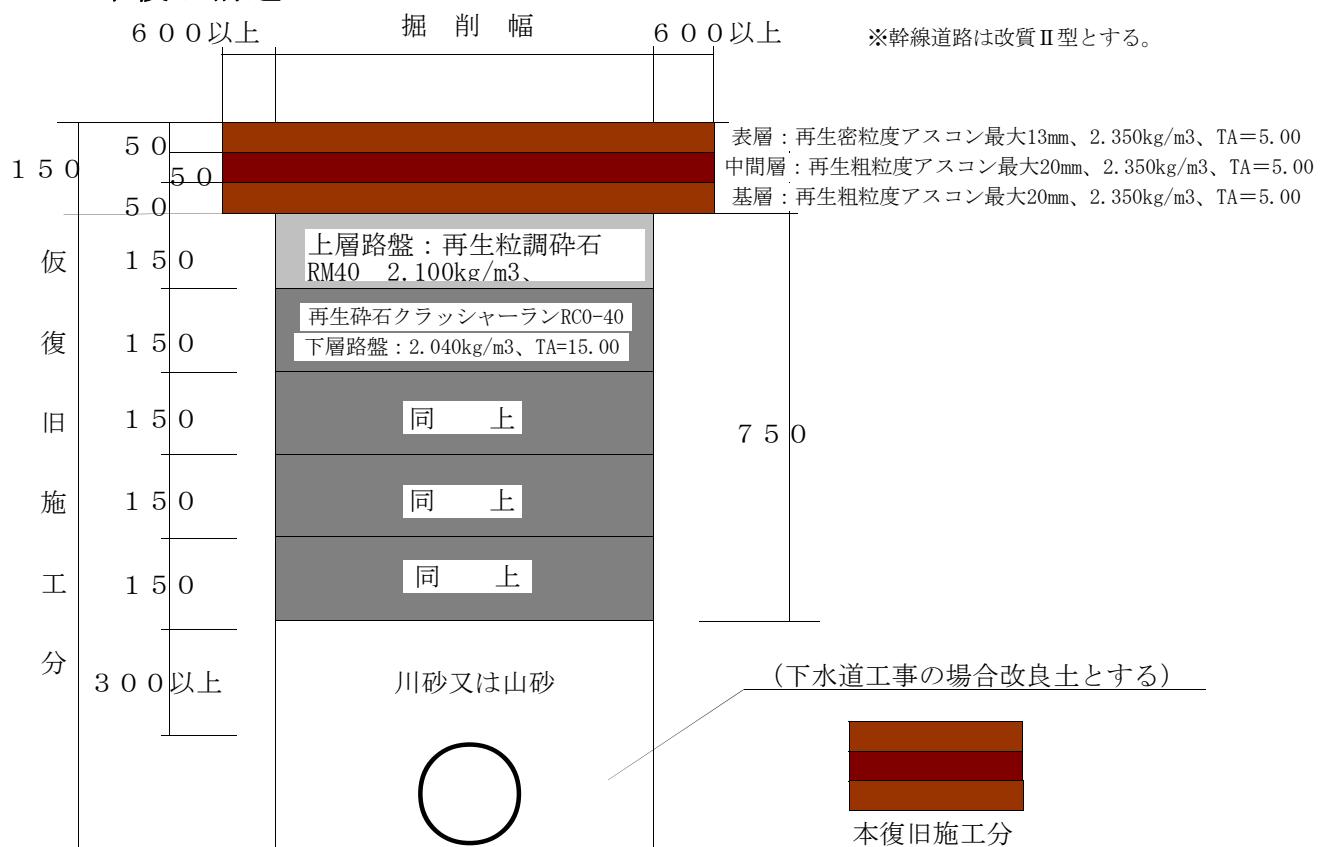
本復旧構造



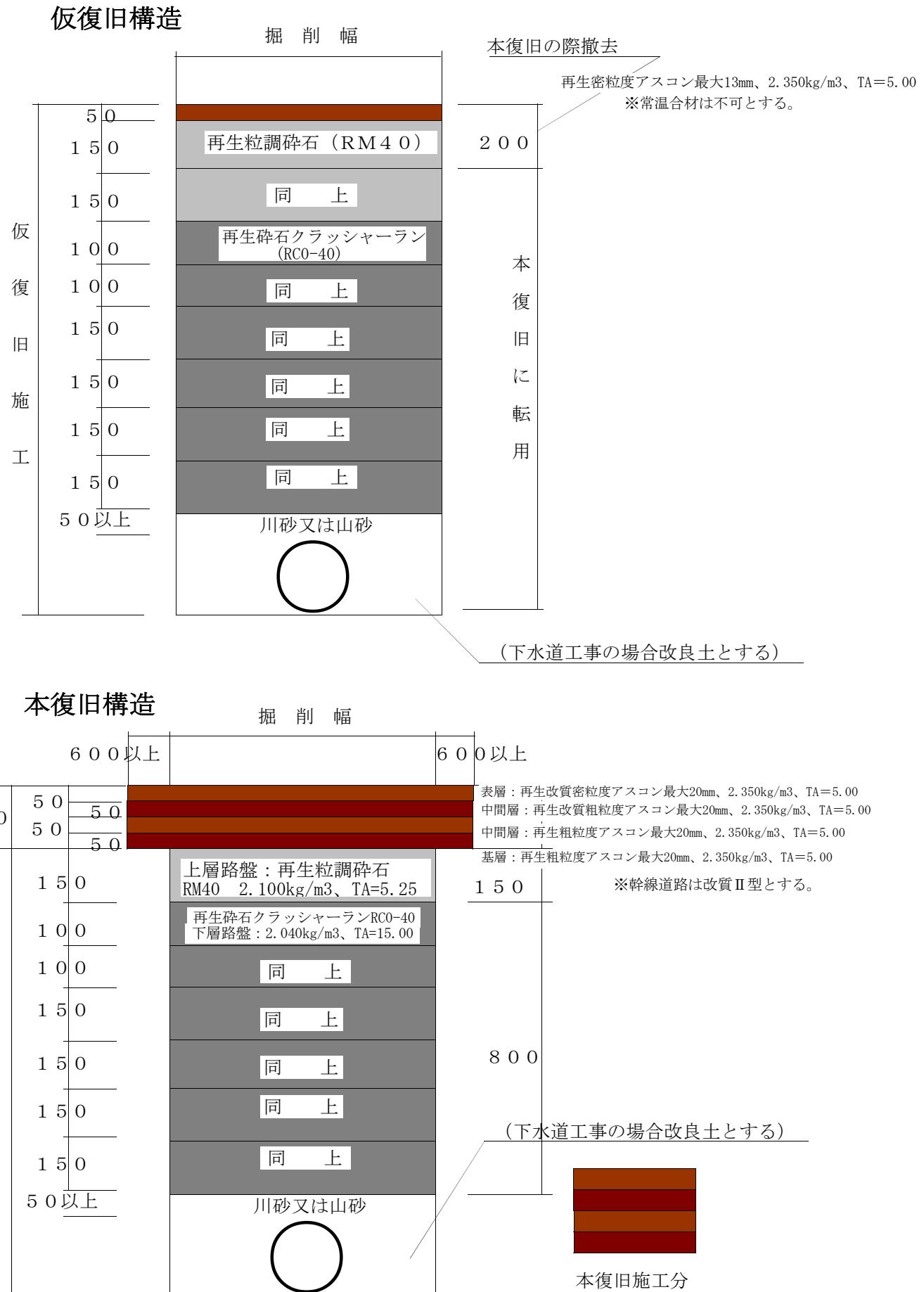
復旧構造 C (単位 mm)



本復旧構造

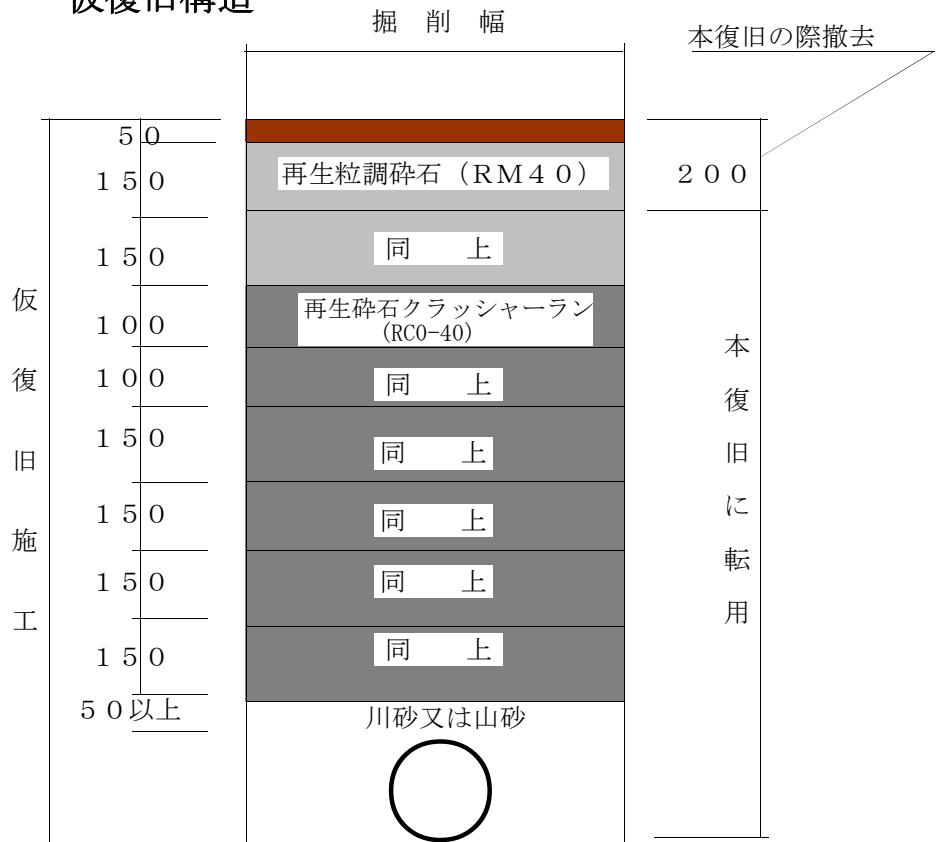


復旧構造 D (単位 mm)

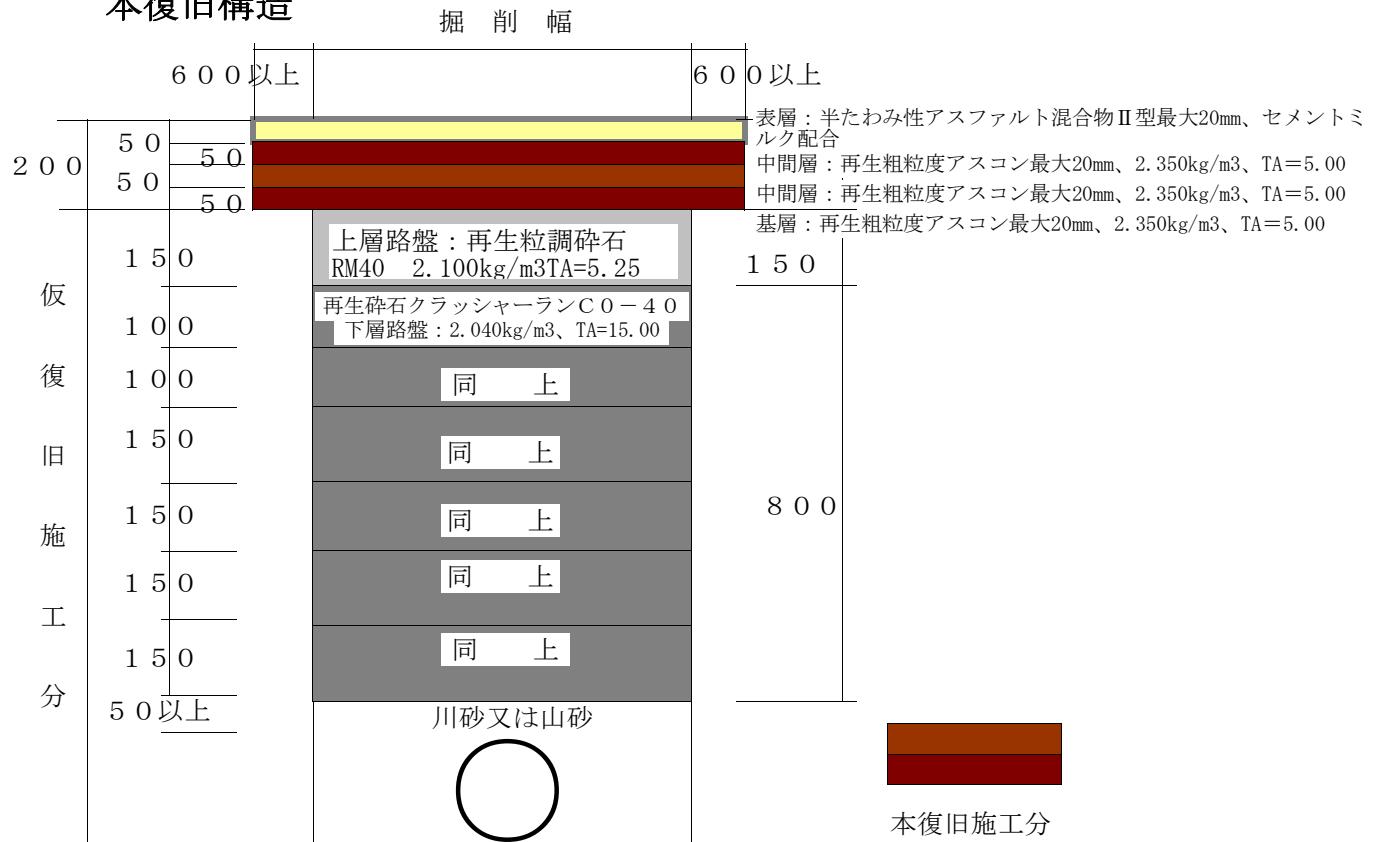


復旧構造 D (単位 mm)

仮復旧構造



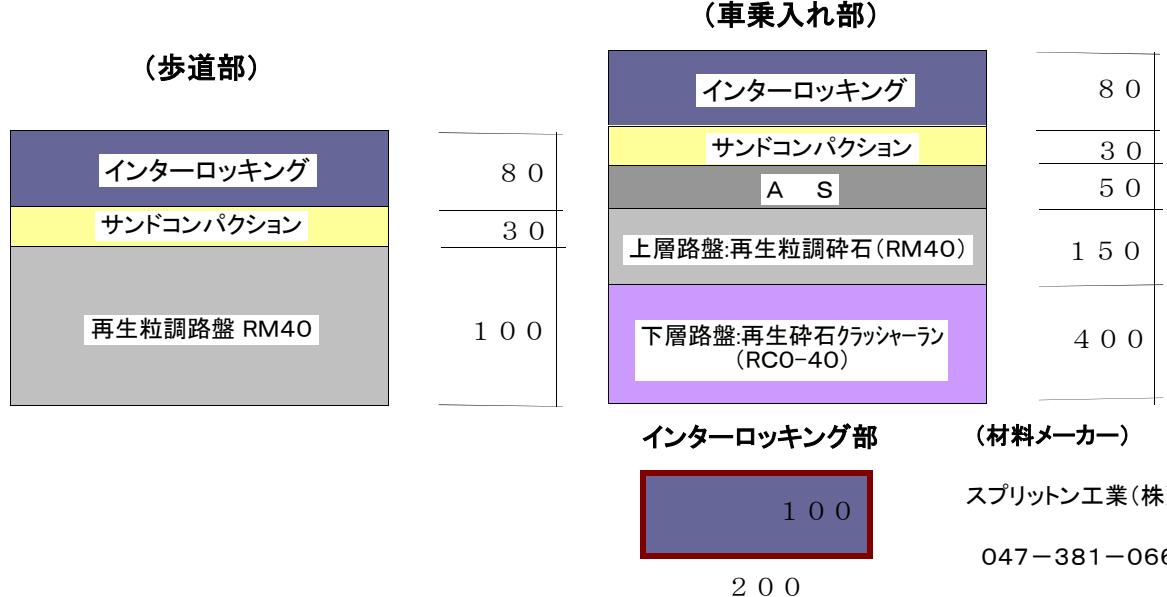
本復旧構造



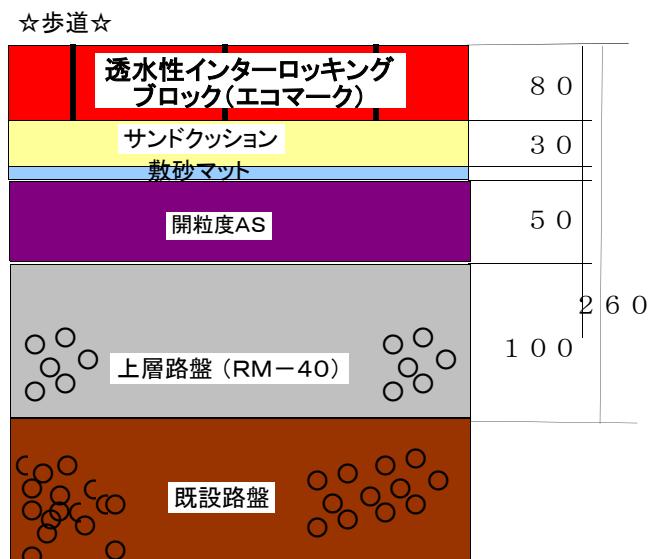
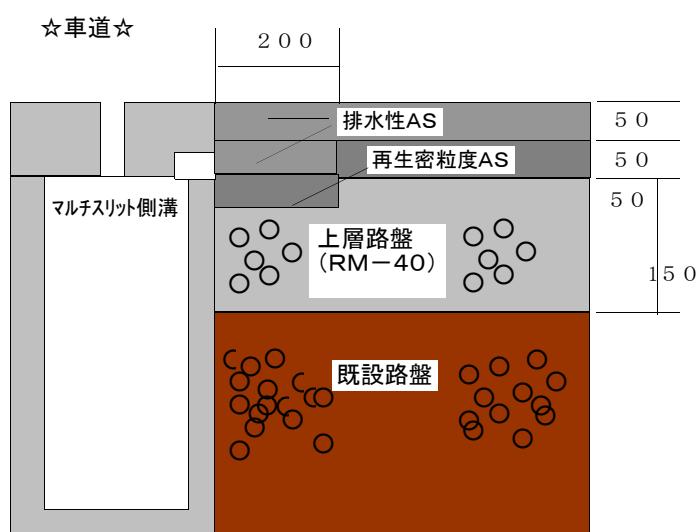
2-33号線（中央公民館前・みなと線）インターロッキング復旧図

(単位 mm)

★中央公民館前★



★みなと線★



(材料メーカー)
 マチダコーポレーション
 043-239-0193

※猫実2丁目側歩道はコンクリート舗装(h=10cm・無筋)

幹線1号（宮前通り）、しおかぜ緑道等ILB復旧図

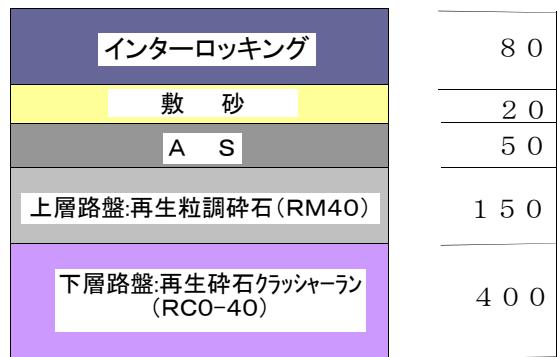
(単位 m m)

(ILB材料メーカー) 幹線1号 マチダ・コーポレーション(株)
043-239-0193
※宮前通りは旧製品廃盤のため、上記会社製品を。
ノーマルインター:シルバーSv-1・2・3
しおかぜ緑道 興建産業(株)
03-5281-1211

(歩道部)



(車道部)



※しおかぜ緑道 車止め:株サンエス
043-266-7311

- ・短い:GK-002B 固定式
- ・長い:GK-407B 固定式

(単位 mm)

北栄・猫実地区5.5m水路跡 復旧構造（歩道）

本復旧構造

※暗渠は北側

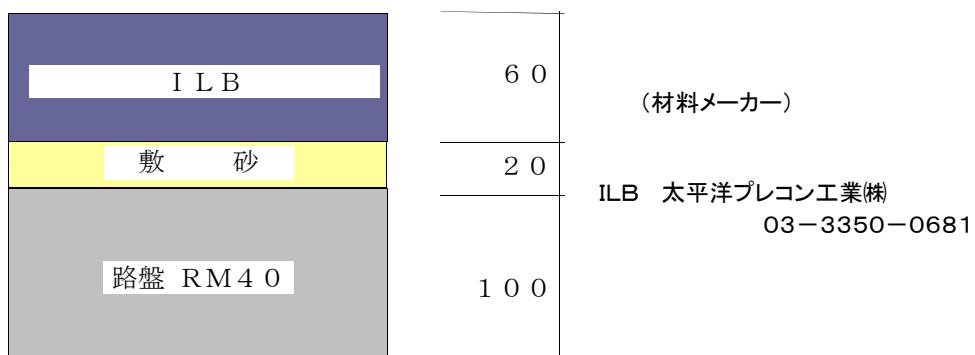


北栄 市道第1-68号線復旧図

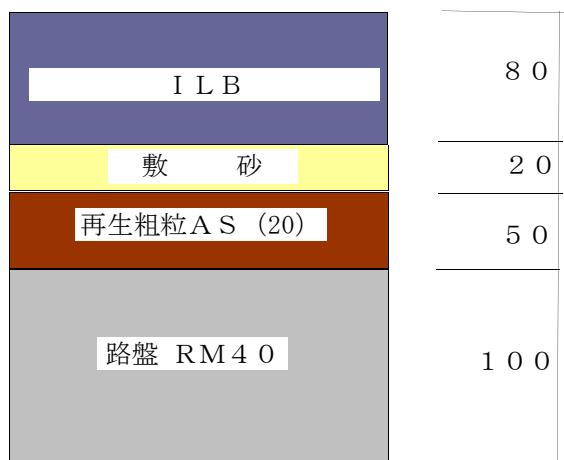
※準コミュニティ一道路（京葉ガス脇）

歩道（一般部）

（単位 mm）



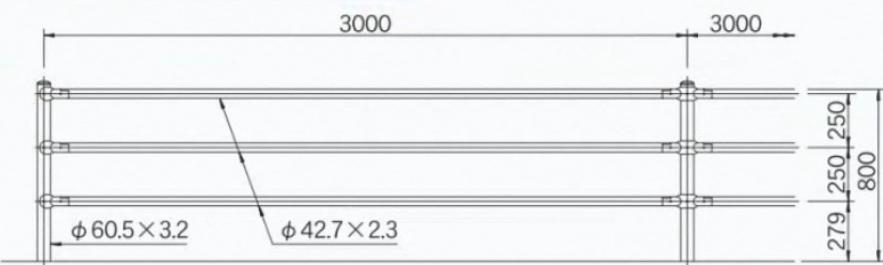
歩道（車乗り入れ部）



横断防止柵

PZ-A3-8C(センタービーム)

横断防止柵



（材料メーカー）

朝日スチール工業株

087-833-5151

新中通り(A:やなぎ通り～みなと線) 復旧図

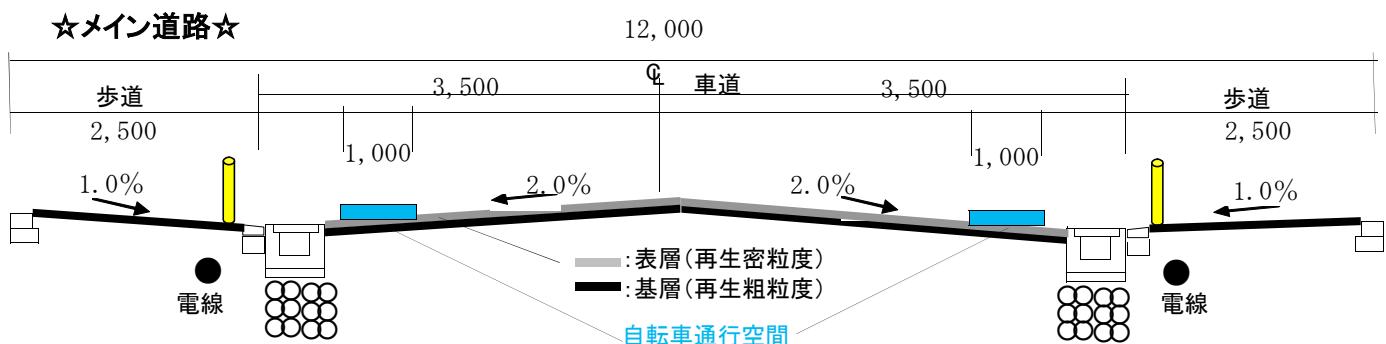
※令和5年10月2日開通

(单位 mm)

設計CBR:3%

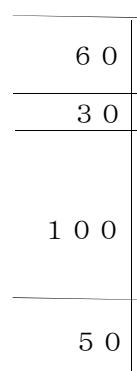
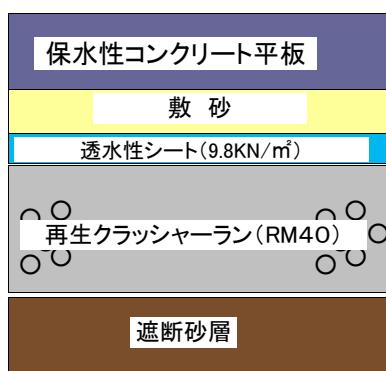
第4種第4級

★メイン道路★

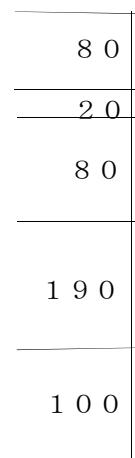
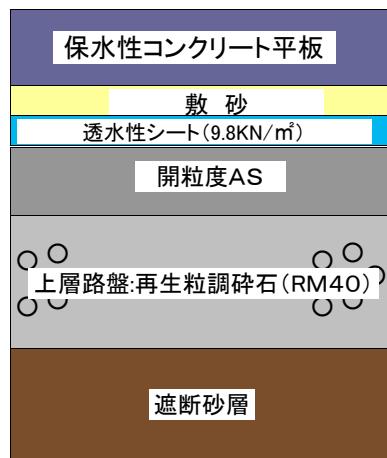


【步道】

(一般歩道部)



(車乗入れ部)



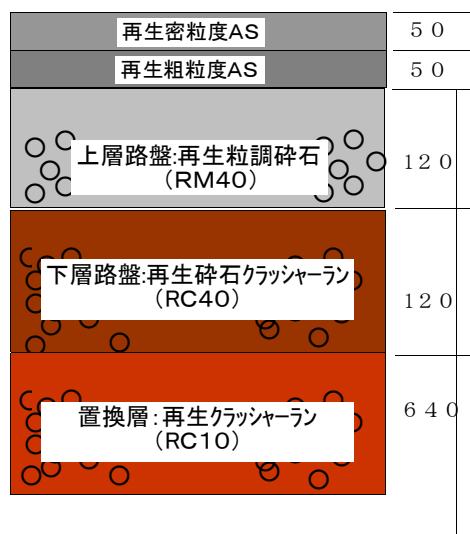
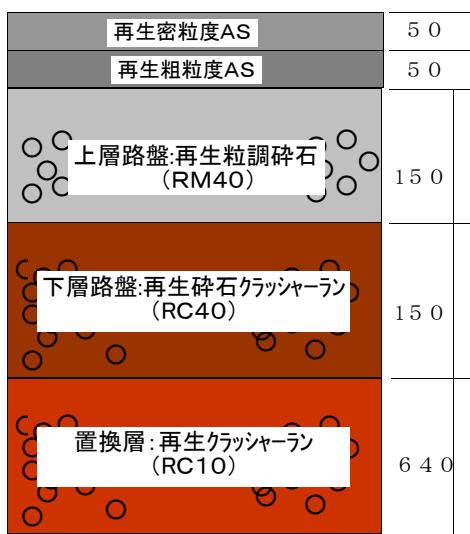
コンクリート平板 (材料メーカー)

日本興業(株)

03-5444-7830

【車道】

(メイン車道)



新中通り(B:みなと線~5番通り) 復旧図

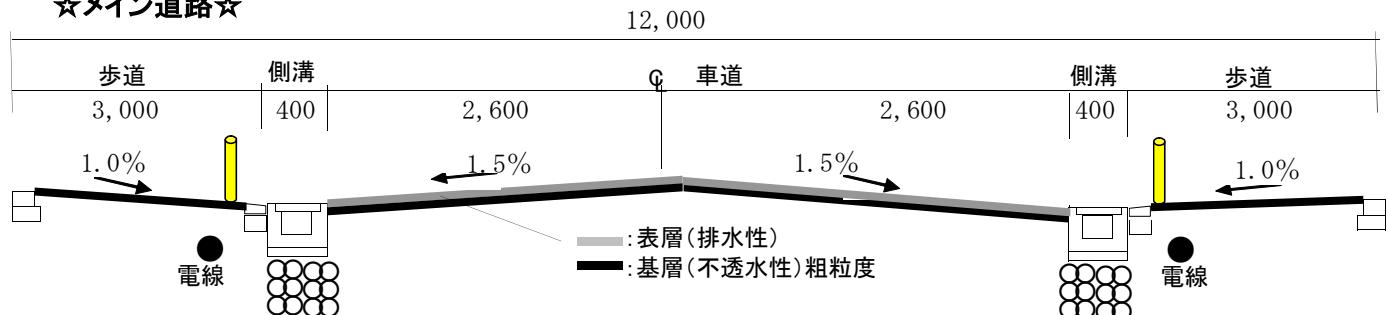
※平成25年12月15日開通

(単位 mm)

設計CBR:3%

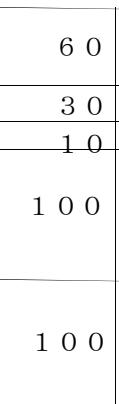
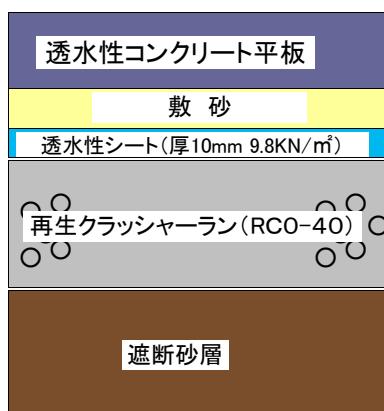
第4種第4級

★メイン道路★

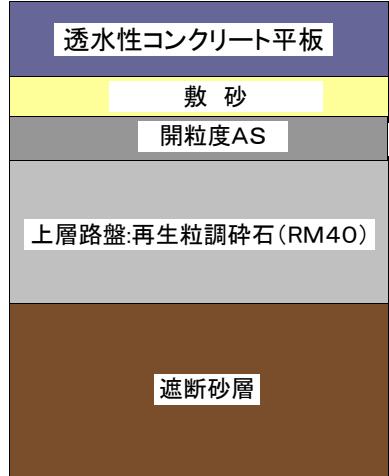


【歩道】

(一般歩道部)



(車乗入れ部)



コンクリート平板

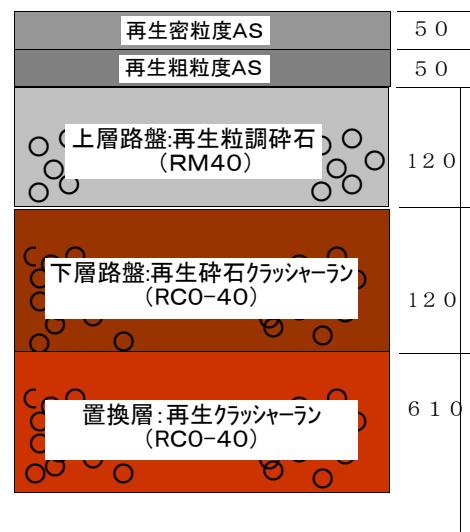
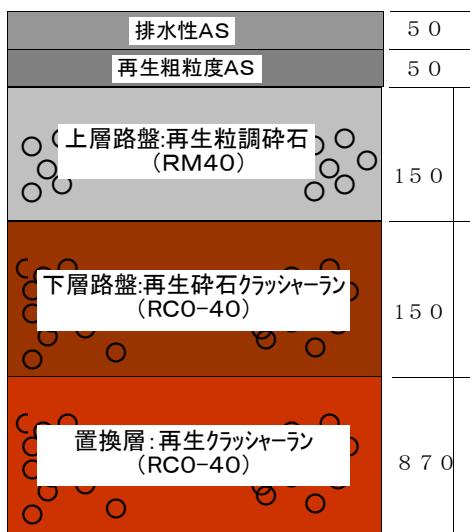
(材料メーカー)

日本興業(株)

03-5444-7830

【車道】

(メイン車道)

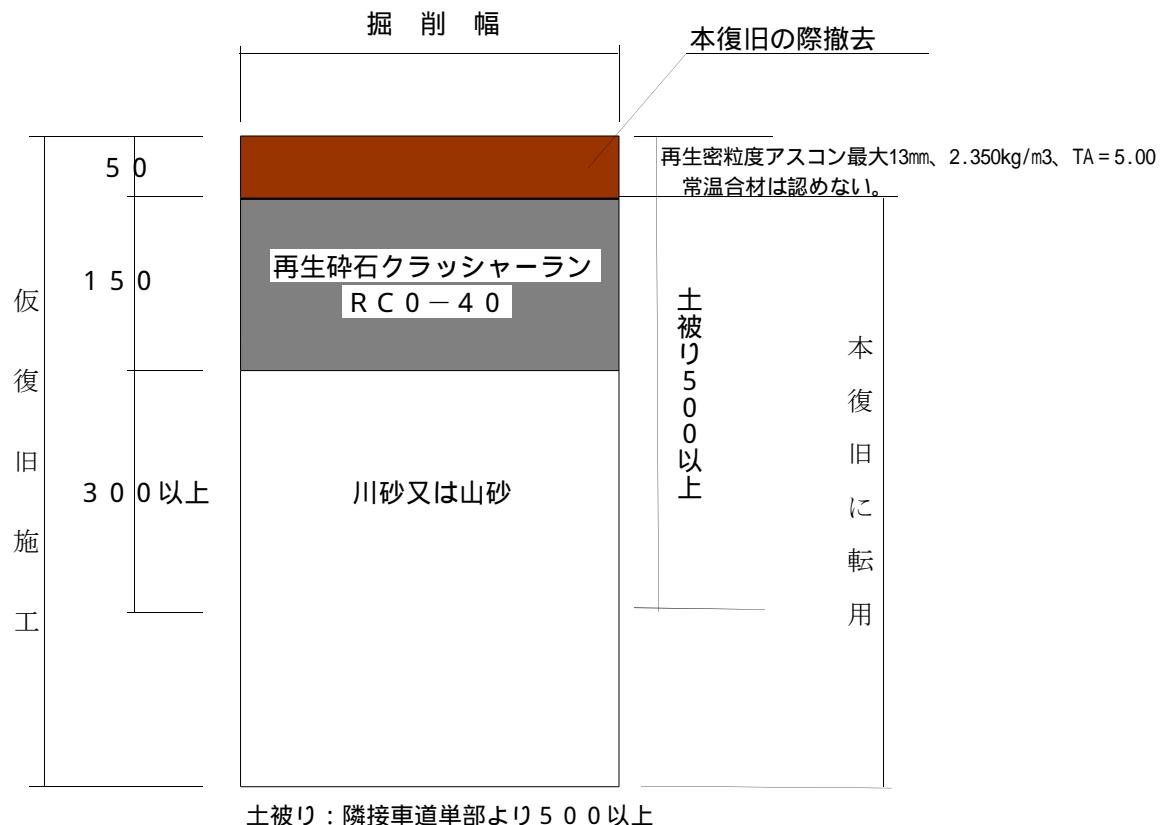


(区画道路(W=4.5m))

市道第2－33号線（みなと線猫実2丁目側）：復旧構造（歩道）

仮復旧構造

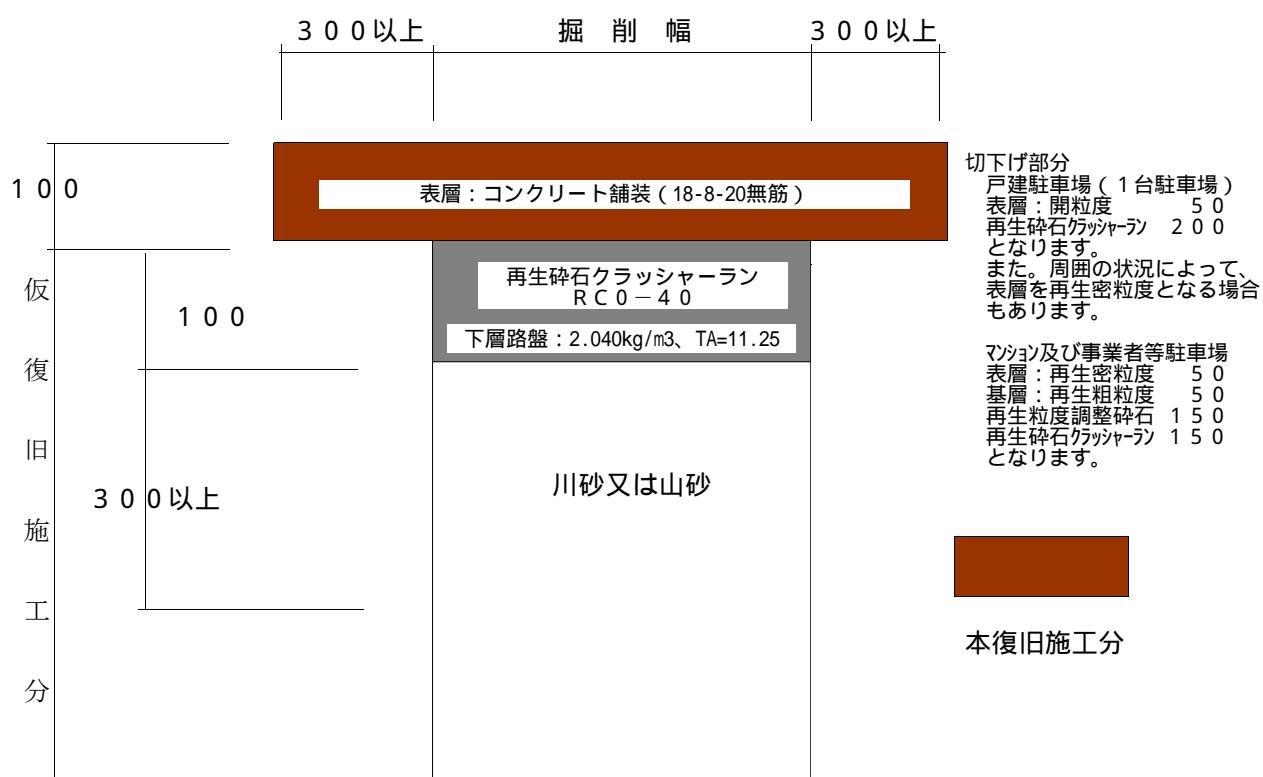
(単位 mm)



10m以上掘削する場合は通常の開粒度舗装、スポット掘削ならコンクリート舗装とする

本復旧構造

(下水道工事の場合は路床は改良土とする)



2-90号線（郷土博物館前歩道）透水性コンクリート舗装復旧図

(単位 mm)

(一般歩道部)

透水性コンクリート舗装(パーミアコン:グレー)	50	
既設路盤(RCO-40) 	100	

(材料メーカー)

株佐藤渡邊

Tel 043-265-8412

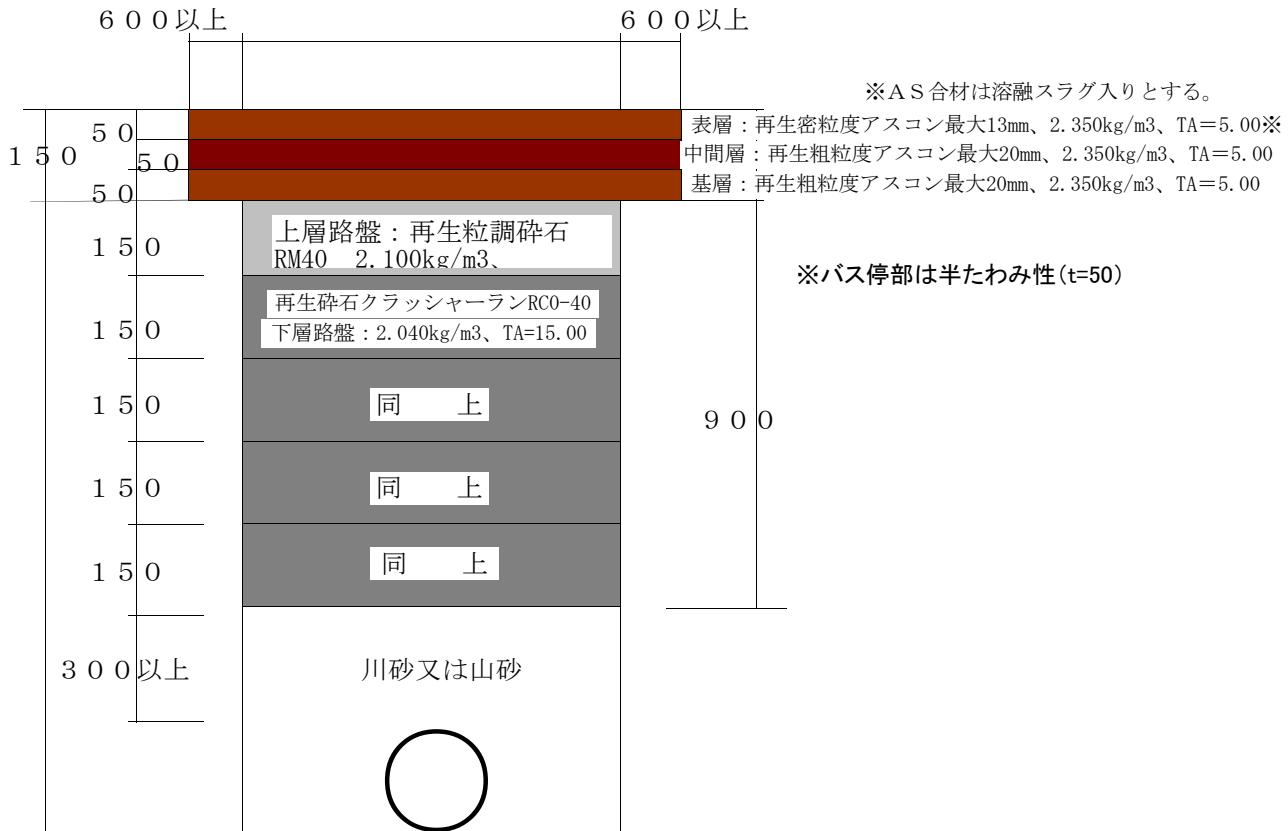
(一般車両乗入れ部)

透水性コンクリート舗装(パーミアコン:グレー)	100	
既設路盤(RCO-40) 	100	

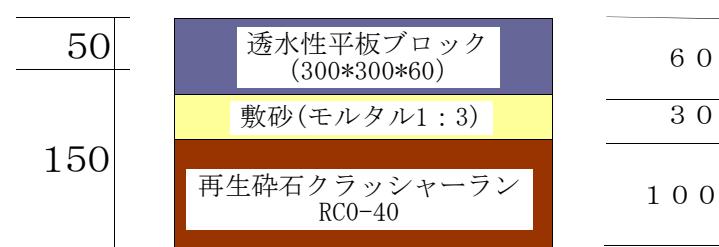
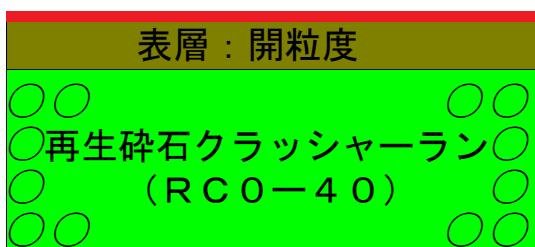
幹線4号（市役所前）復旧図

(単位 mm)
令和元年7月供用

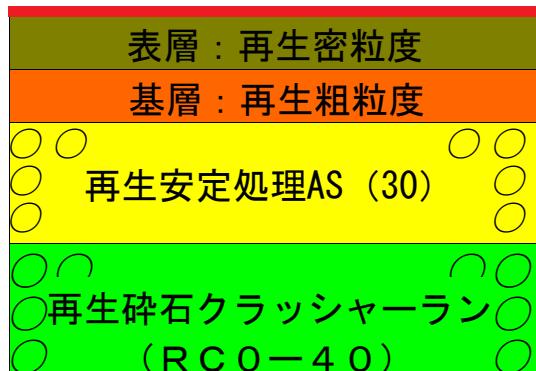
車道部



歩道（一般部）



歩道（車乗り入れ部）



(材料メーカー)

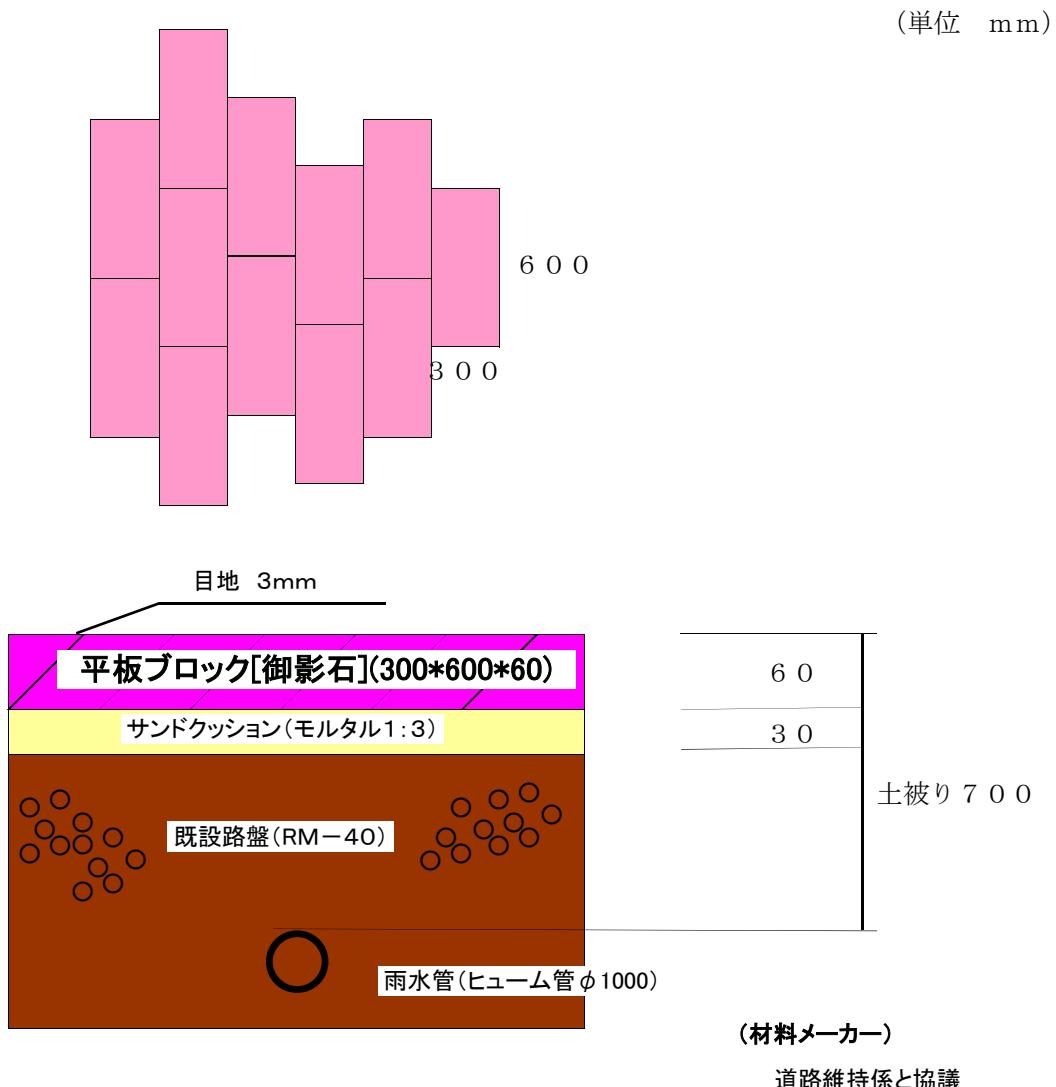
※表層はストリートプリント(ステンシルボンド)

トミナガコーポレーション
047-711-5145

透水性平板ブロック 日本興業(株)

087-894-8130

1-42号線（ビッグウェスト脇）平板ブロック復旧図



新浦安駅北口歩道橋舗装 復旧図

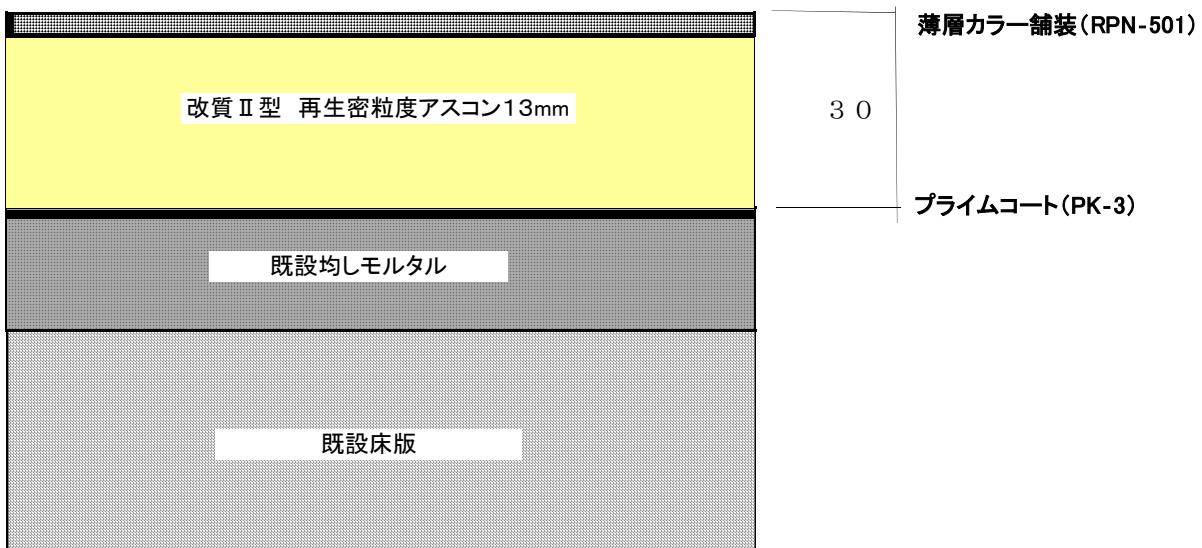
※令和4年施工

(単位 mm)

(トップコート材料メーカー)

神東塗料(株)
☎047-450-3181

(断面図)



(平面図)



薄層カラー舗装

名 称	色素番号
青系 RPN-501	K 6 5 - 6 0 A
グレー系 RPN-501	K 2 2 - 6 0 D

日の出・明海地区歩道舗装 復旧図 (カラー舗装・ILB 舗装・玉砂利舗装)

(単位 mm)

※方針※

○日の出・明海地区の歩道 ILB 舗装、玉砂利舗装箇所は順次、カラー舗装で復旧していく。

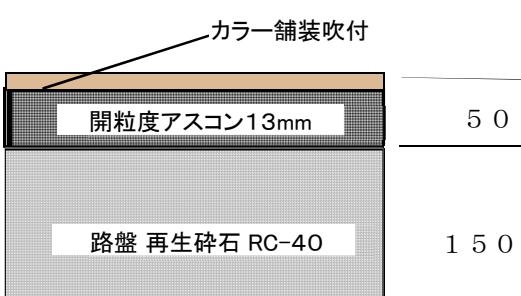
※但し、路線一帯ではない部分的な復旧の場合は現状復旧とする。

○カラー舗装は日塗工色番号 19-60D(マンセル値: 10YR6/2)を基本とする。

※但し、周辺道路の色彩を考慮しつつ、市との協議により選定するものとする。

○車両乗入れ部については、この限りではない。※乗入れ部は再生密粒度2層 or 半たわみ(ホテルなど)

(幹線9号、12号などのカラー舗装歩道部) ※回転広場合む



(材料メーカー) 常盤工業(株)

☎ 03-3262-9286

「ポーラスカラー」(舗装面往復吹付塗装)

塗布量 0.8 kg/m³

標準色塗装

日塗工色番号 19-60D(マンセル値: 10YR6/2)

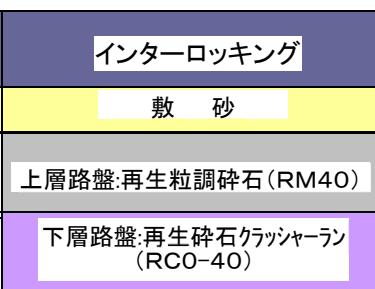
(明海三井ガーデンホテル付近歩道部)

(材料メーカー)

(一般部)



(乗入れ部)



不明

(明海望海の街郵便局付近歩道部)

※現状復旧の場合



※表層は開粒度 AS に赤色カラーを塗布

※乗入れ部は必要に応じ、再生密粒度とする

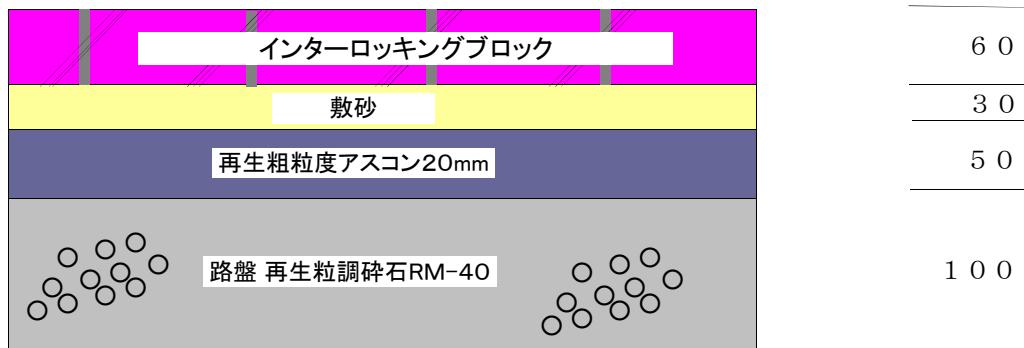
明海小付近 ブロック復旧図

(単位 mm)

(材料メーカー)

不明

(歩道部)



1-44号線（佃甚ビル脇）ブロック復旧図

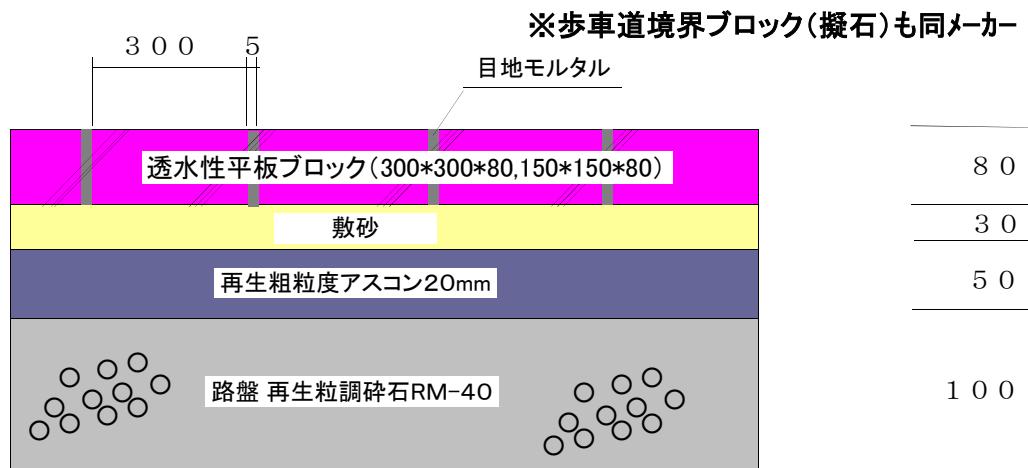
(単位 mm)

(材料メーカー)

東洋工業(株)

0297-64-6388

(歩道部)



※V型側溝蓋

(株)カイエーテクノ

043-233-9099

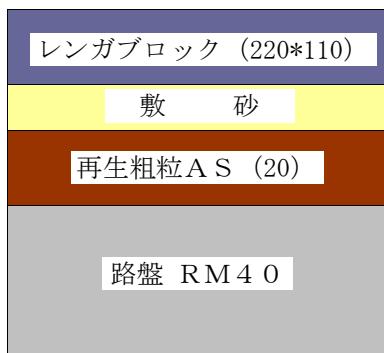
北栄地区ロードピア レンガ・ILBブロック復旧図

(単位 mm)

現況

【横路線】平成4年度～施工

歩道（一般部・車乗入れ部）



※車止めは北勢工業 043-265-8251

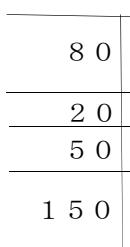
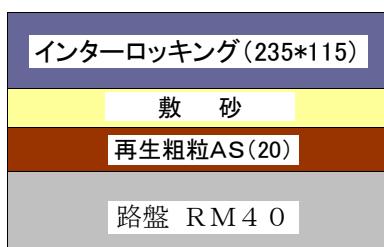
(材料メーカー)

レンガブロック 黒崎播磨(株)
06-6441-9355

東洋工業(株)
03-5615-7230

歩車道・植栽ブロック 東洋工業(株)
03-5615-7230

車道ハンプ部 ※1-71号線のみAS R6施工



※V型側溝蓋 (株)カイエーテクノ

043-233-9099

※特殊な街きよ 吉野理化 03-5296-2801

一部、交差点直近部は半たわみ性舗装(t=50)
一部、交差点部は”ロールドアスファルト舗装”(青・黄)
※(株)NIPPO 047-495-4600
一部、路肩部は”ストリートプリント舗装”(ピューター灰)
※トミナガコーポレーション(株)関東支社 047-711-5145

【縦路線】平成15年度～17年度施工

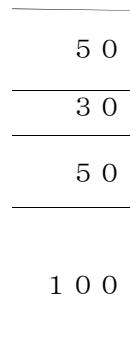
1-48号線（西友脇ロードピア）ブロック復旧図

(材料メーカー)

1-53号線（ダイエー脇）ブロック

東洋工業(株)

1-55号線（洋服の青山脇）ブロック復旧図

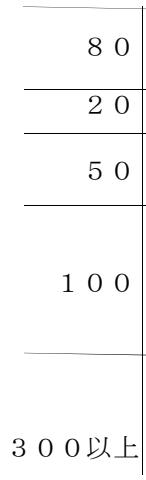
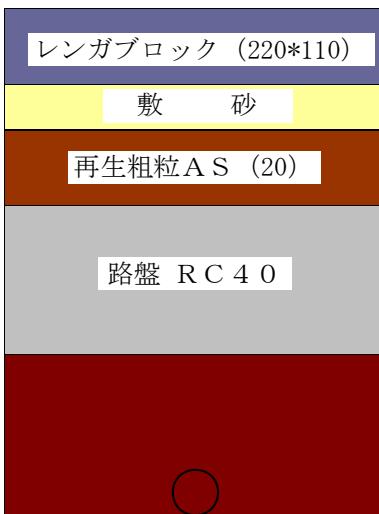


03-5615-7230

※歩車道境界ブロック(擬石)も同メーカー

改修

※24条切下げ申請時や維持工事の場合。占用工事や一時施工は対象外。



(材料メーカー)

東洋工業(株)

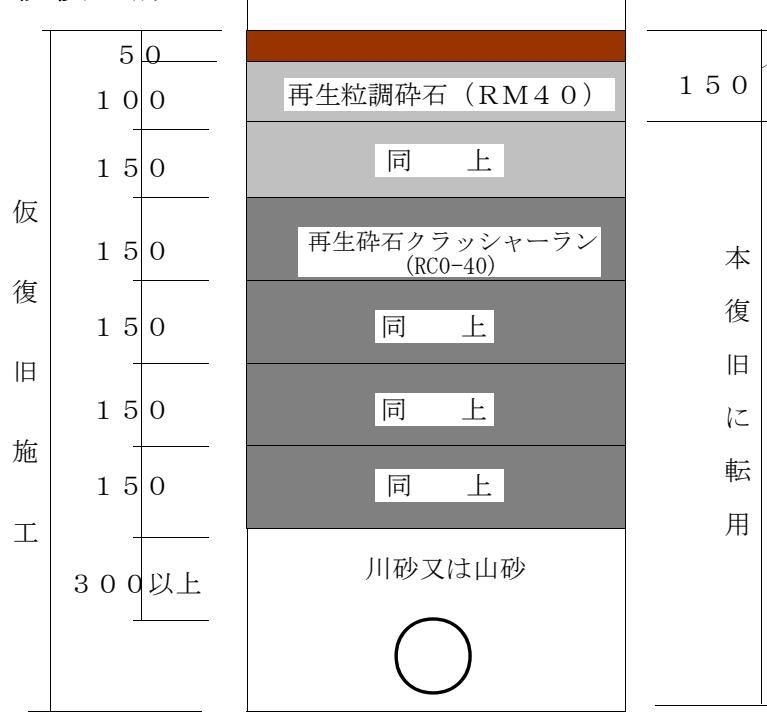
03-5615-7230

色は現地確認し、同等色(赤・黄・茶系)とすること

排水性舗装標準図 (C構造)

(単位 mm)

仮復旧構造

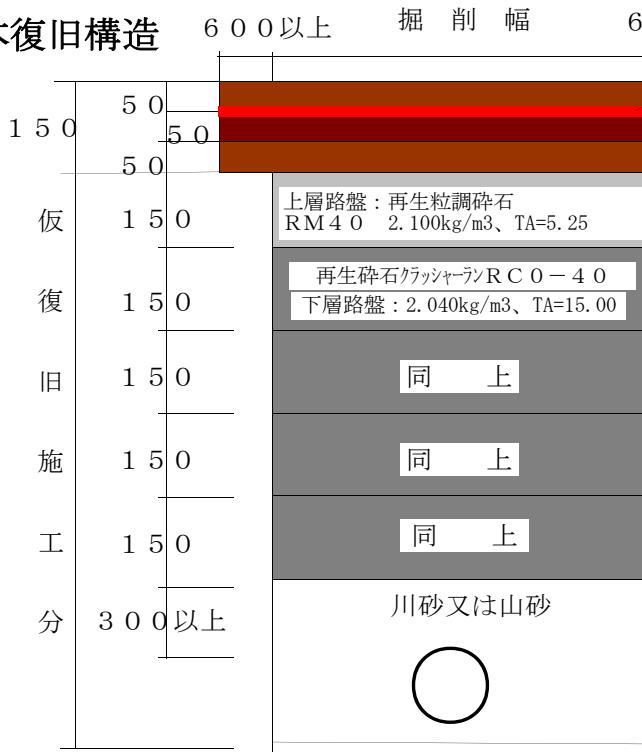


本復旧の際撤去

150

本
復
旧
に
転
用

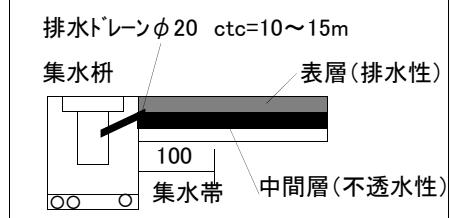
本復旧構造



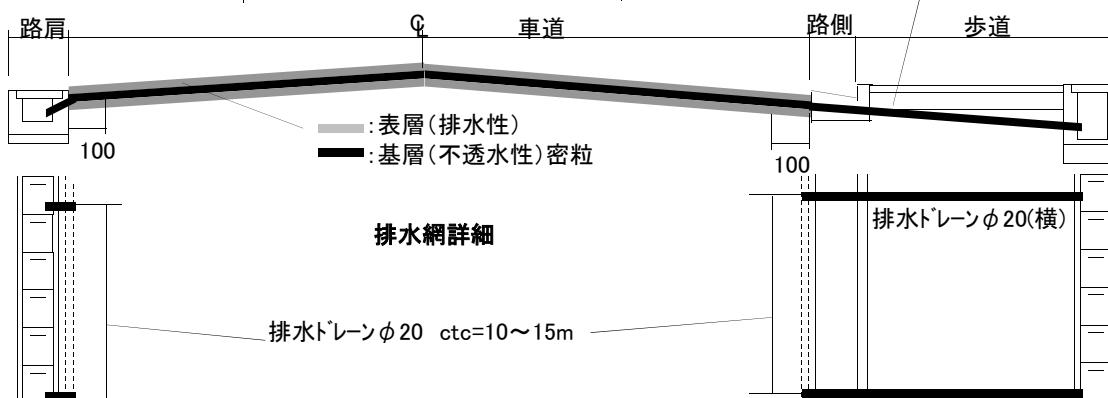
600以上 タックコート：付着改善型As乳剤(高粘度改質As乳剤)

表層：高機能強化型排水性舗装13mm、DS4,000以上(一般部。交差点部は5,000以上)
中間層：再生密粒度アスコン最大20mm、2.350kg/m³、TA=5.00
基層：再生粗粒度アスコン最大20mm、2.350kg/m³、TA=5.00

排水部詳細



※区画線については、排水性舗装対応白線とする！



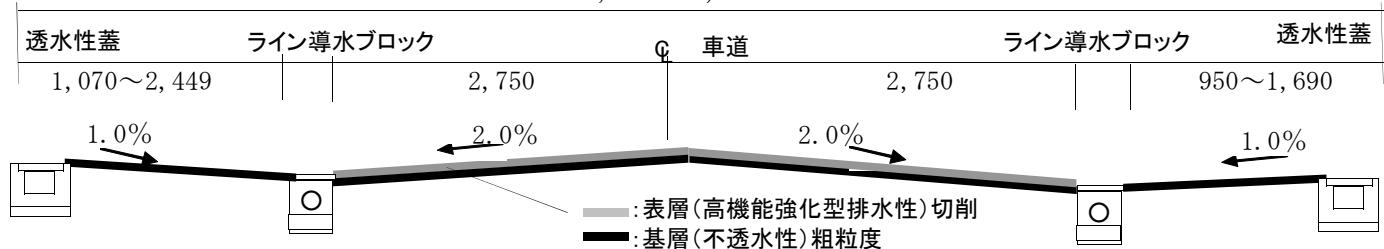
当代島（旧県道）復旧図

(単位 mm)

平成22～29年度施工

★拝み勾配区間★

7,980～12,160

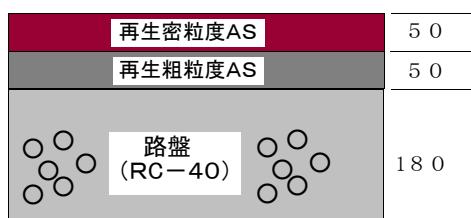


【歩道】

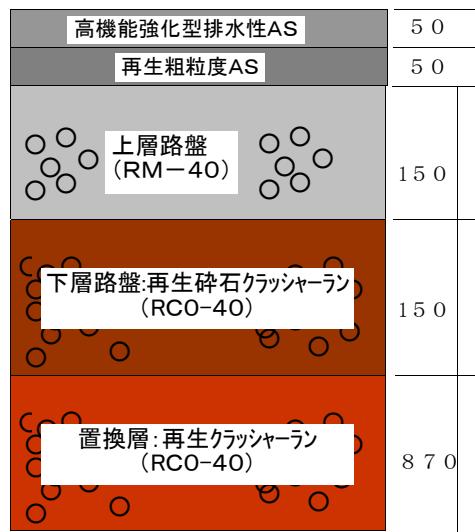
(一般歩道部)



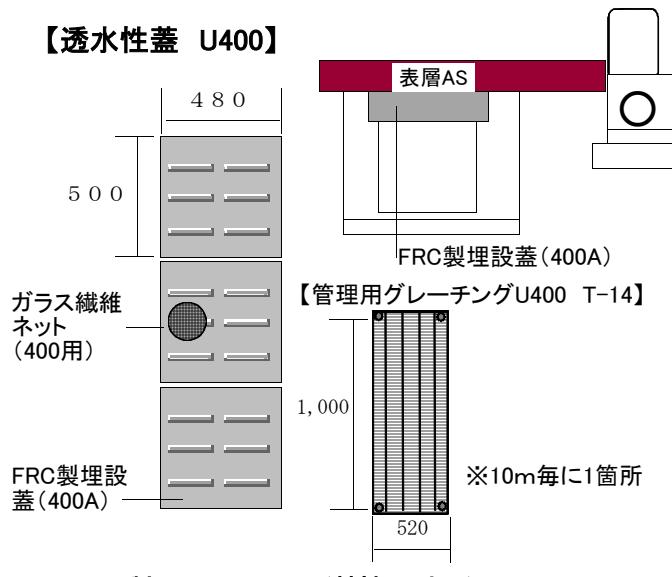
(乗入れ部)



【車道】



【透水性蓋 U400】

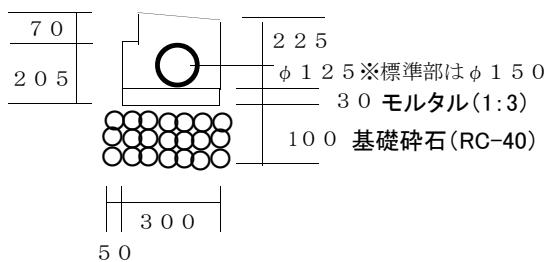


FRC製レインスルーナー (材料メーカー)

インフラテック(株)東京支店

03-6205-4282

【導水縁石(切下げ部)】



ライン導水ブロック (材料メーカー)

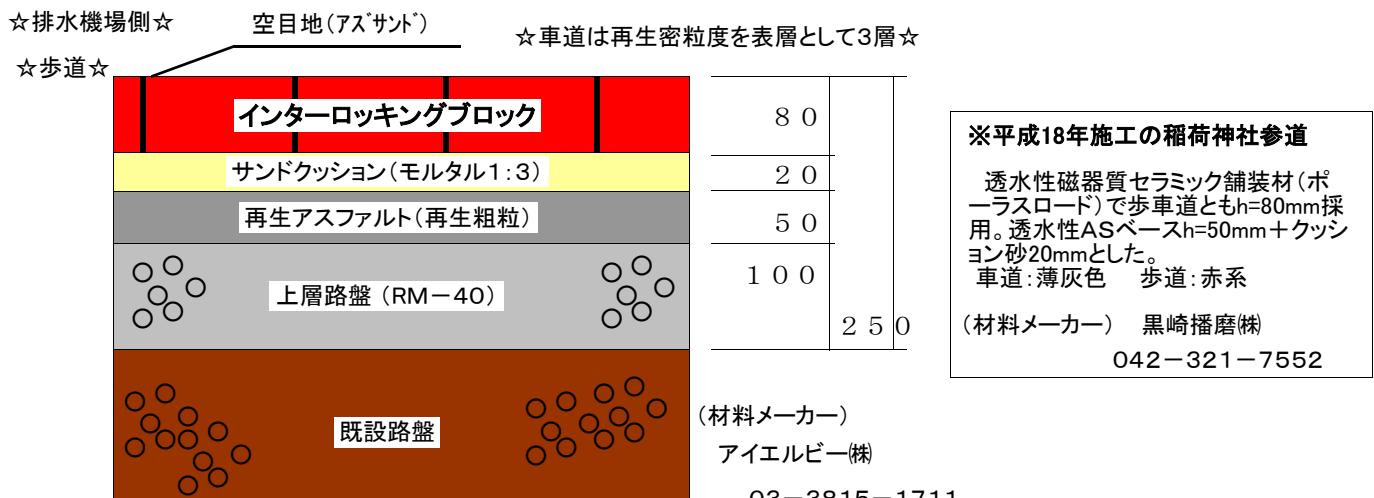
(株)イトーヨーギョー

03-5623-5132

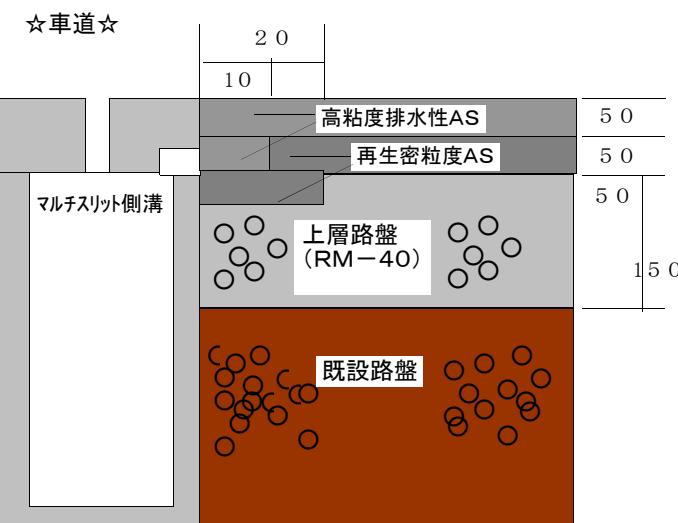
レンガブロック、インターロッキング等復旧図

(単位 mm)

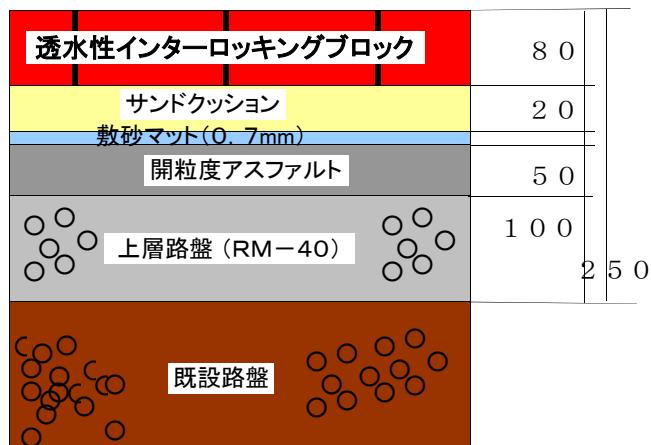
船堀緑道（歩道・車道）：インターロッキング断面図



☆旧県道側☆



☆歩道☆



東西線浦安駅前：透水性ブロック断面図

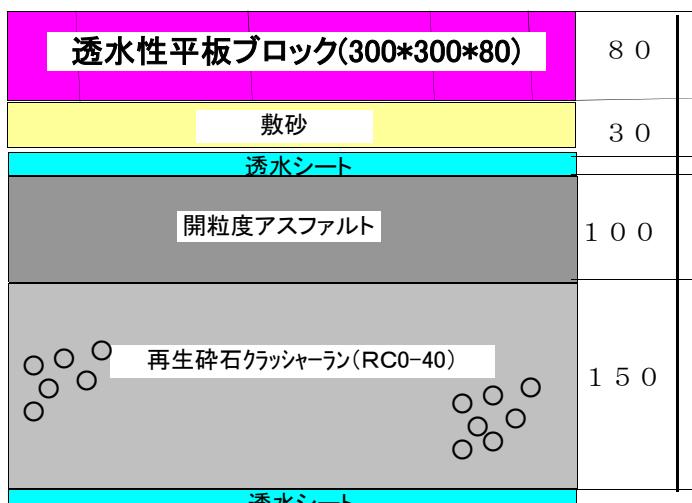
※平成21年度～

(材料メーカー)

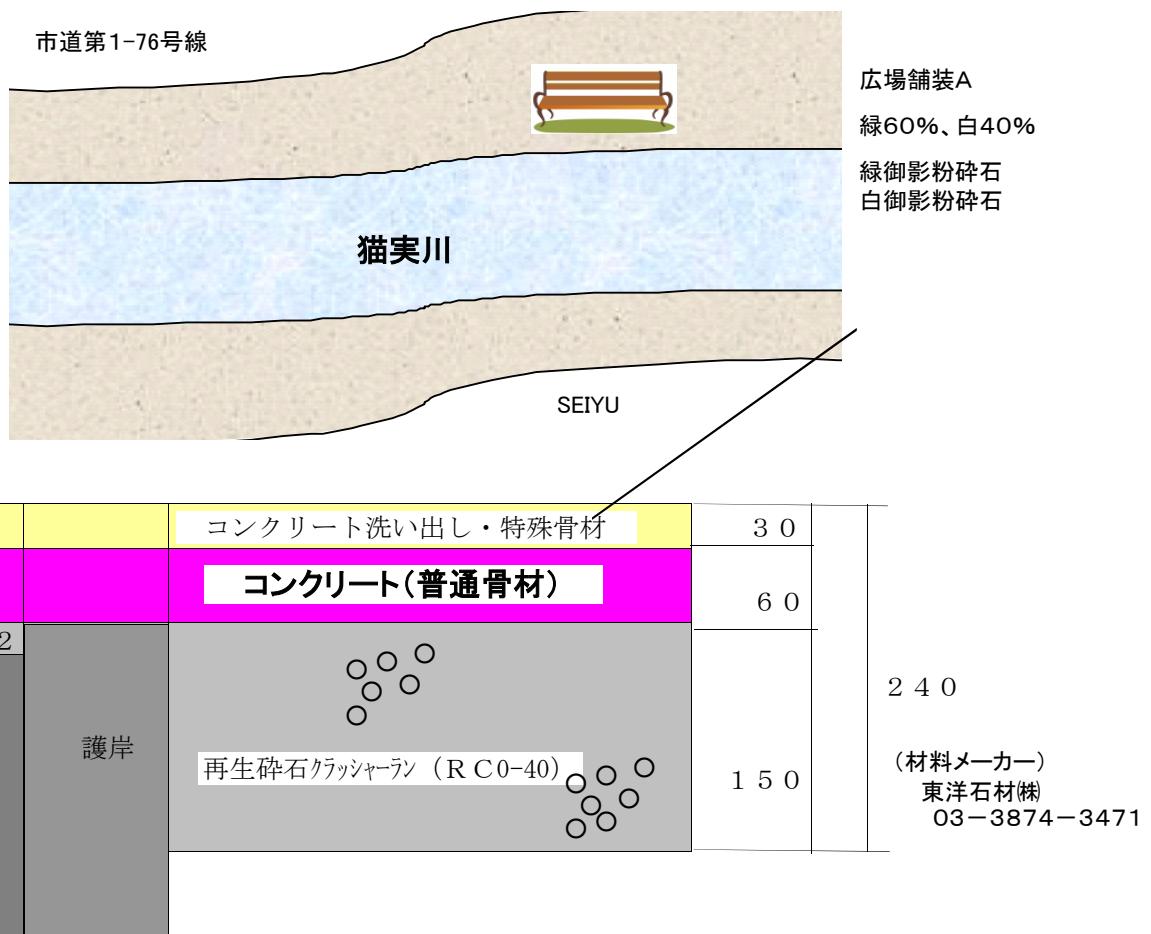
ランド資材(株) 製品名:タマパーク
0436-20-6675 Gs-Series:G16イエロー

(一般部)

(乗入れ部) 交番前・ディズニー通り入口



東西線浦安駅せせらぎ広場：特殊舗装断面図



東西線浦安駅 S E I Y U 前歩道：特殊舗装断面図

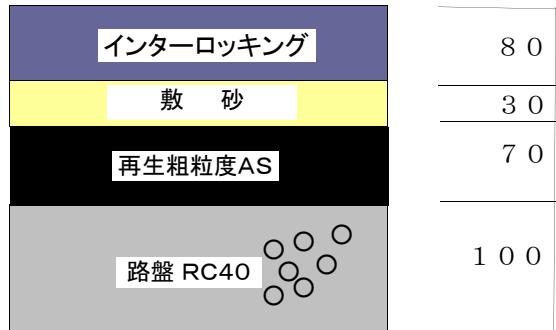
(単位 mm)

(ILB材料メーカー)

マチタコーポレーション(株)

043-239-0193

(歩道部)



歩道切下げ等に伴う舗装復旧断面図

戸建駐車場(1台の出入り)

周囲の状況により、表層を再生密粒度とする。

切下げ部に占用物件が埋設されている場合は、防護措置を講じること。

表層：開粒度	50
再生碎石クラッシャーラン (RC0-40)	200

マンション及び事業者等駐車場

切下げ部に占用物件が埋設されている場合は、防護措置を講じること。

表層：再生密粒度	50
基層：再生粗粒度	50
再生粒度調整碎石 (RM40)	150
再生碎石クラッシャーラン (RC0-40)	150

重交通部(ガソリンスタンド等)

状況によって、半たわみ性舗装を含む4層仕上げも可能とする。

切下げ部に占用物件が埋設されている場合は、防護措置を講じること。

MD-B1型



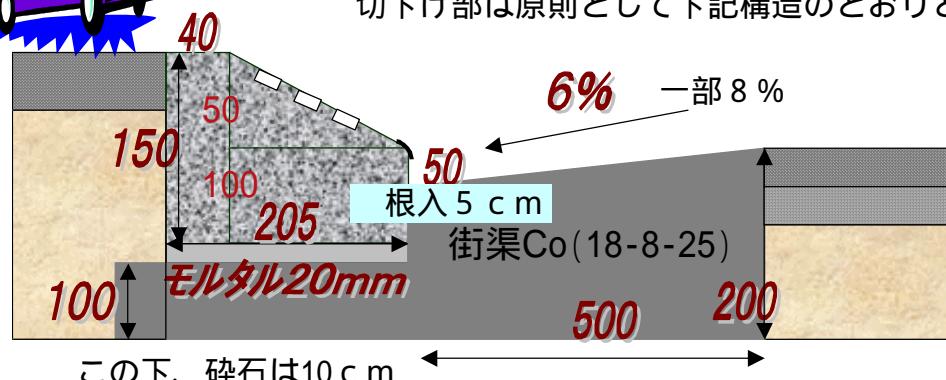
マウンドアップ部



D 13 200 ピッチ	50
生コンクリート (18-8-20)	200
再生碎石クラッシャーラン (RC0-40)	150
同上	150

1本斜とする。幹線道路ではL型一体(2mもの推奨)
(国交省L型 型:MD-B1型orMD-B2型)

横断歩道部はMD-B1型、すりつけはMT-B1型(尻上り)
切下げ部は原則として下記構造のとおりとする。



縦断方向については、施工部分を復旧範囲とする。
横断方向については、歩道幅員のうち歩道際から2mの範囲内に掘削部分がある場合には、全幅復旧を原則とする。

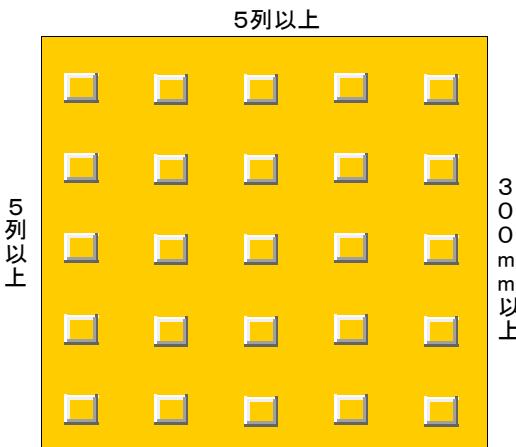
点字ブロック復旧図

JIS「視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列」T 9251

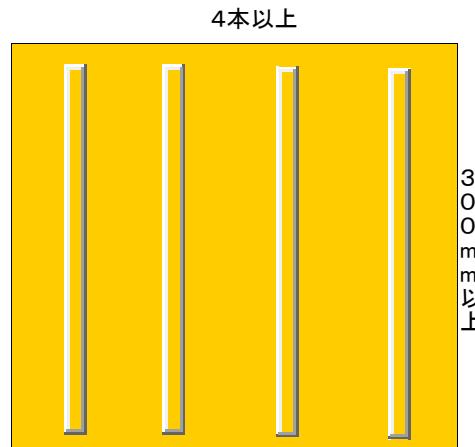
(単位 mm)

コンクリートブロック

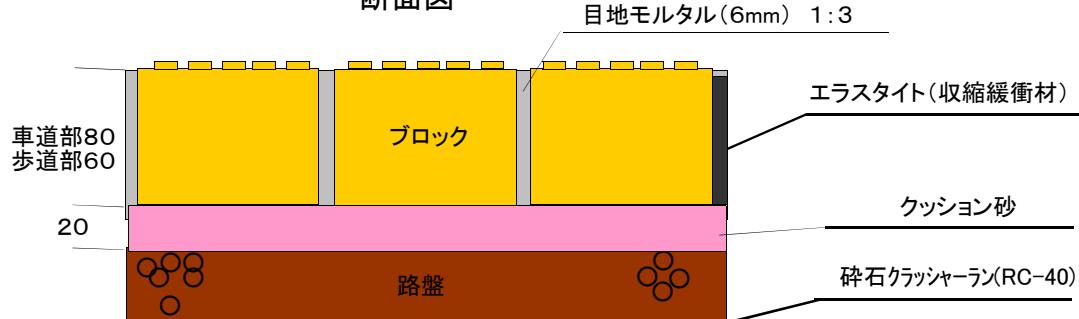
点状ブロック



線状ブロック



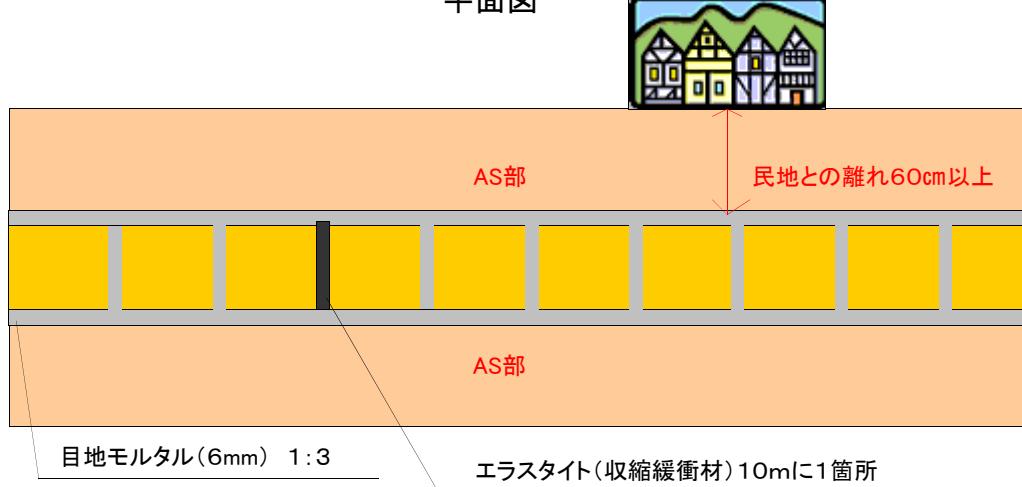
断面図

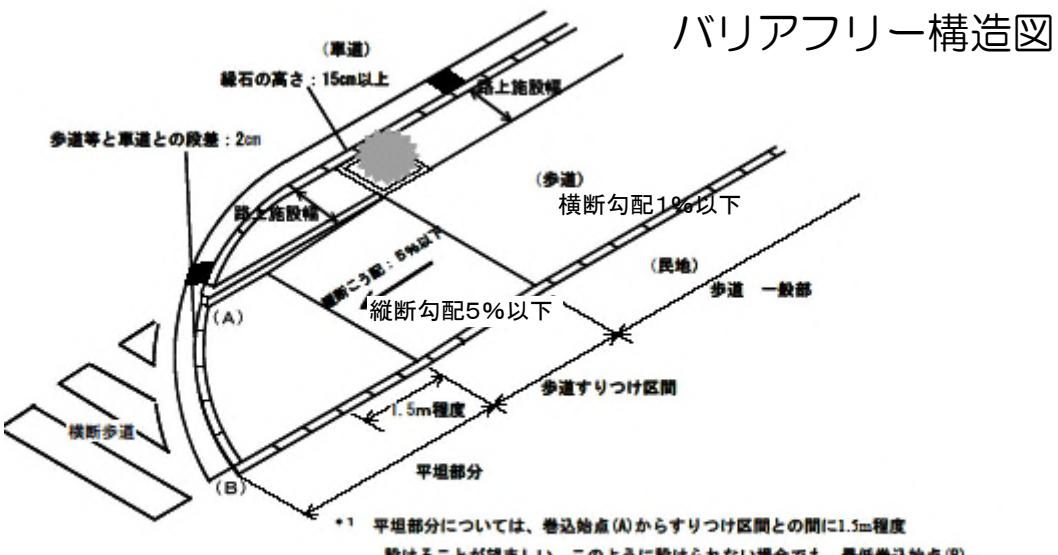


★出入口、ILB、コンクリート部など★

「点字樹脂プレート」(アイリード)
大光ルート産業(株) Tel 03-5375-6031

平面図





<マウントアップ型等における車両乗り入れ部の処理>

⑥乗り入れこう配10%以下採用及び特殊縁石による車両乗り入れ部のすりつけを行う場合

歩道の幅員（植樹帯、路上施設を含む）が乗り入れこう配 10%以下ですりつけたときに必要有効幅員 + (歩道高さ - 特殊縁石の背面高さ) / 10%以上確保できる場合には、乗り入れこう配 10%以下の車両乗り入れ部及び特殊縁石によるすりつけを行うこととする。

《基本形》

既設歩道の幅員が必要有効幅員 + (歩道高さ - 特殊縁石の背面高さ) / 10%以上である場合には、必要有効幅員として民地側に 2.0m 以上の平坦部分（横断こう配 1 %以下）を確保し、残りの幅員において乗り入れこう配 10%以下でのすりつけを行うとともに歩車道境界の縁石に特殊縁石を用いる。

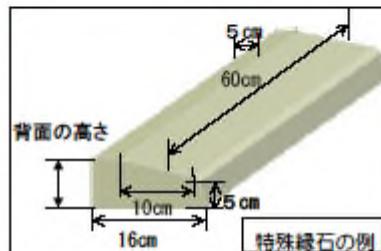
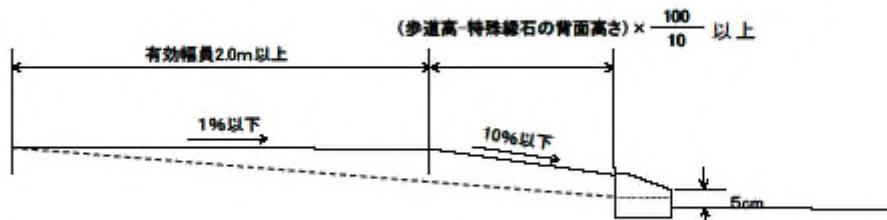
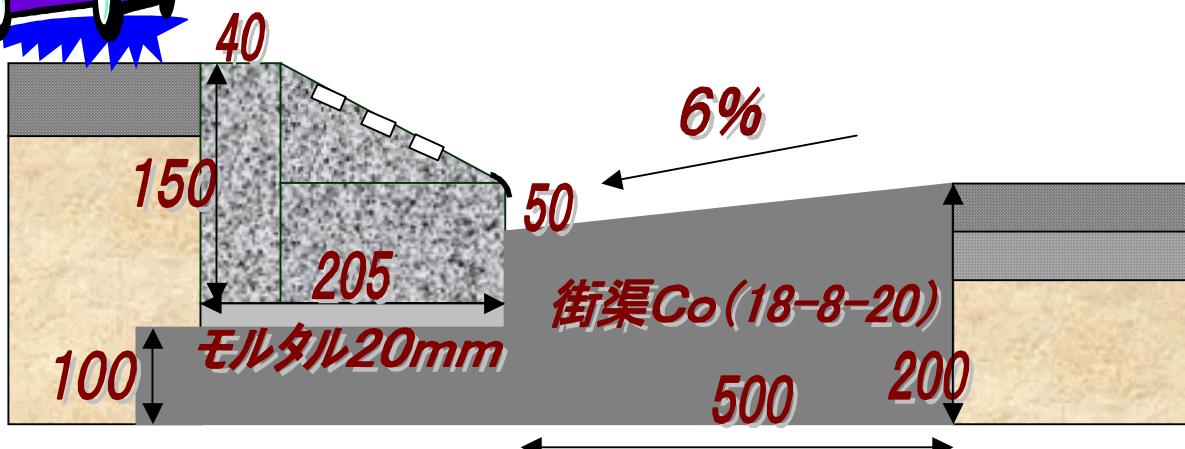


図 2-1-34 特殊縁石の例



特殊ブロックを用いた切り下げ図



【市街地液状化対策工事】

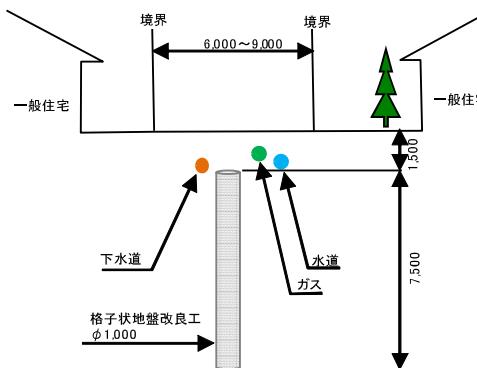
[施工箇所]: 東野三30・31(33宅地)

道路等と宅地の一体的な液状化対策（格子状地盤改良工法）

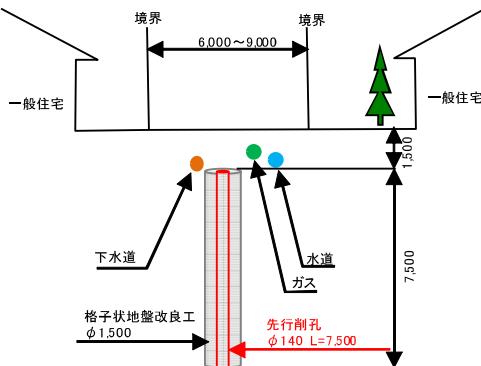
《対策目標》
・浦安市で観測された東日本大震災の本震で顕著な液状化被害が発生しないこと
・レベル2地震動（直下型地震による大きな地震動）において、地震後も対策対象地震動に対する、格子状改良体としての効果が保持されること（有効壁厚85cm）

★道路部★

機械攪拌工法による断面図（円形 $\phi 1,000$ ）

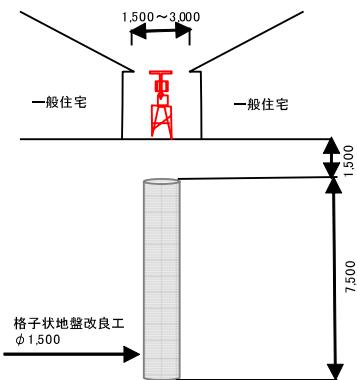


準小型高压噴射攪拌工法による断面図（円形 $\phi 1,500$ ）

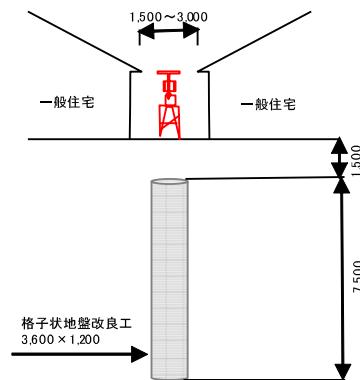


★宅地部★

小型高压噴射攪拌工法（架台式）による断面図（円形 $\phi 1,500$ ）



小型高压噴射攪拌工法（架台式）による断面図（矩形 $3,600 \times 1,200$ ）



【イメージ図】



《留意事項》

- 「浦安市市街地液状化対策事業に関する条例（平成27年4月1日施行）」第17条により、原則、改良体の除去や破壊等が禁止されている。
- 埋設にあたり、改良体が支障となりその一部を撤去する場合に、改良体欠損部が $2m \times 2m$ の方形より狭い場合（面積 $4m^2$ 以下、最大深度GL-2m以浅）、格子壁四辺のうち一辺のみ最大GL-2mまで改良天端が下がった場合、修復は不要。それ以上に欠損部が大きくなった場合、基本的には同等の改良体で間詰め（オープン掘削ならセメントミルクやモルタル、流動化処理土等※ $1500kN/m^2$ 以上）で処理すること。
- 近接施工において、砂杭工法などは周辺の土が横方向に変位する可能性があるので避けること。杭を施工する場合も、周辺地盤への影響が少ない工法を選択のこと。（離隔0.3m以上）

《施工業者》

株式会社 竹中土木

電話03-6810-6215

<https://www.takenaka-doboku.co.jp/>

前田建設工業株式会社

電話03-3222-0824

<https://www.maeda.co.jp/>

※平成28～31年度復興交付金による施工

舞浜三丁目車道交差点部タイル復旧図

※道路災害復旧工事後

(単位 mm)

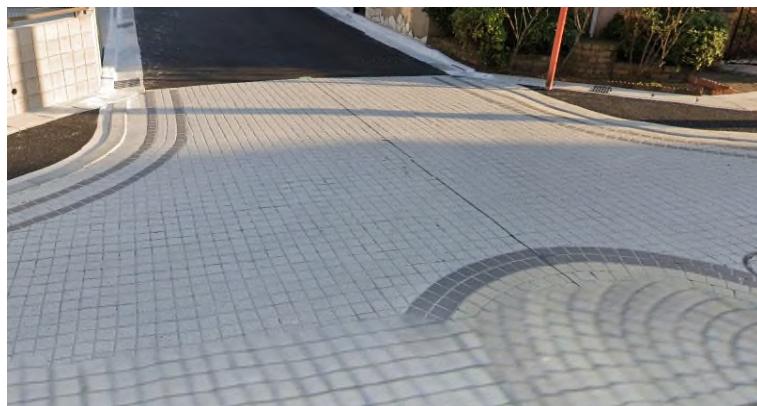
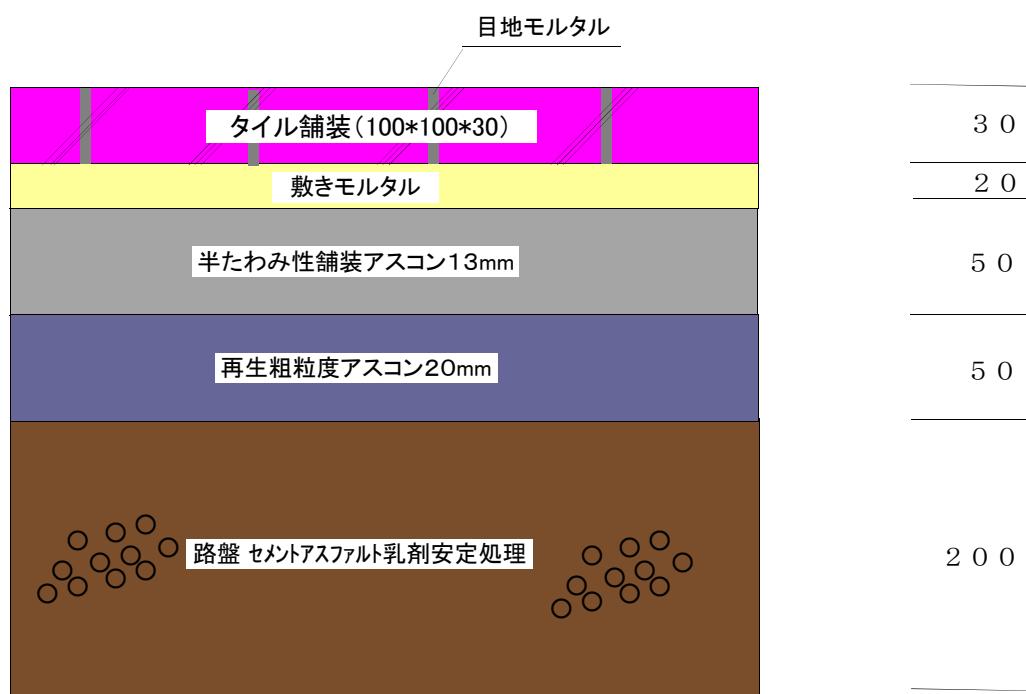
(材料メーカー)

(株)ニットー 東京office

03-5228-6021

<https://nitto-web.jp>

(車道交差点部)



(参考)

ニットー 円形シリーズ

KGS1010(ビシャン面)

※受注生産品

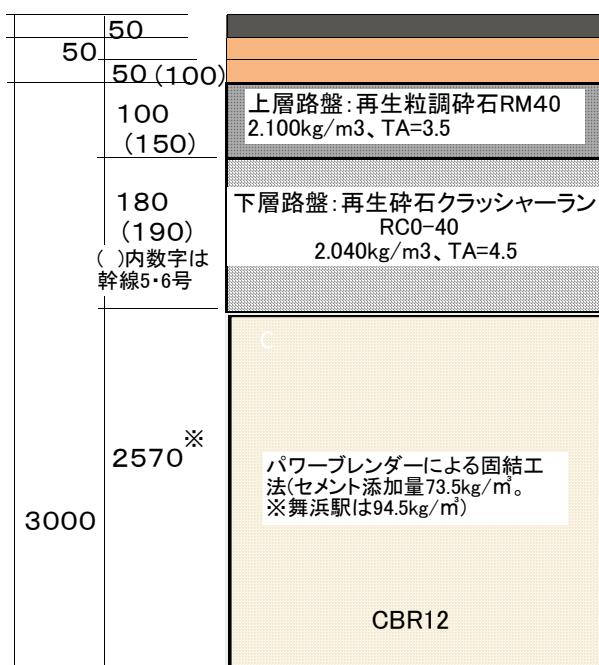
【液状化対策】 舗装断面図

※新浦安・舞浜駅前、シンボルロード、若潮通り(ホテル側・JR側)、幹線5号、6号、10号、11号

※平成24～28年度復興交付金・社会資本整備総合交付金による施工

(単位 mm)

★車道部★



表層: 再生密粒度アスコン最大13mm、2.350kg/m³、TA=5.00 ※一部半たわみ性
中間層: 再生粗粒度アスコン最大20mm、2.350kg/m³、TA=5.00
基層: 再生粗粒度アスコン最大20mm、2.350kg/m³、TA=5.00

★液状化対策として必要な改良強度 100kN/m^3
 ↓
 パワーブレンダー最低セメント添加量 70kg/m^3 ※設計上は 73.5kg/m^3
 ↓ バックホウを使った粉体 50kg/m^3 ※設計上は 60kg/m^3

配合試験から $q_u=35\text{CBR}$ の相関が得られ、CBR12となる (安全率0.3)

+
実交通量からC交通(N6)となる

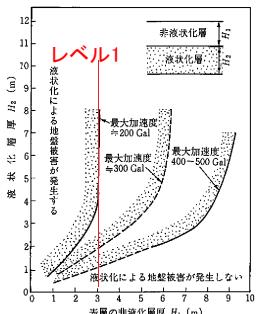
⇒舗装設計便覧より、 $\sum \text{TA} = 23$ 以上となる舗装厚を確保！
 $\sum \text{TA}=23.0 \geq (\text{CBR12+N6})\text{TA23} \text{を満足!}$

[GL-3.0mの根拠]
 レベル1地震動に対して、道路の機能を確保するこ
とが求められている。石原理論より、レベル1地震動
に対しては、GL-3.0mの改良深度が必要であること
がわかる。

※交差点部など規制困難部については、CAE(高耐
久セメントアスファルト乳剤安定処理路盤)で液状化
抑制を図る。: 前田道路・NIPPO等

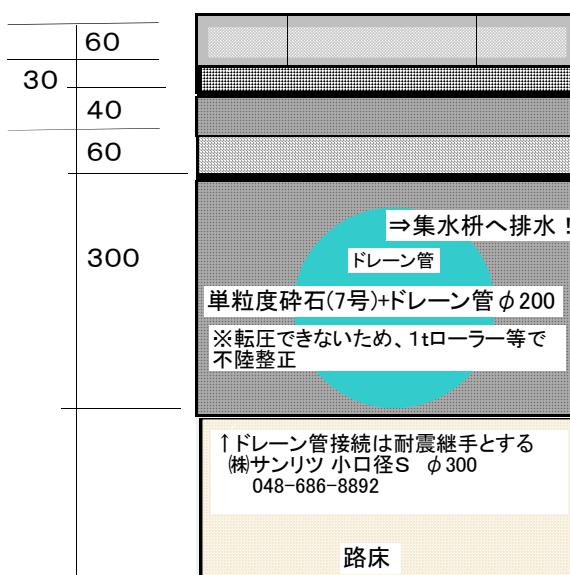
※パワーブレンダーが施工できない場合、バックホウ等による攪拌とし、占用物離隔は横断方向1.0m、垂直方向0.3m
とする。占用物がある場合、現況地盤CBR6、置換材CBR20とし、土被り・離隔考慮し、バックホウで $h=530$

※※米国コンクリート協会(ACI)229委員会報告では、人力掘削で 300kN/m^3 以下、バックホウは $700\sim 1400\text{kN/m}^3$ 以下
で掘削できるとしている



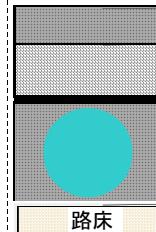
★歩道部★

[シンボルロード、若潮通り(ホテル側・JR側)]・11号



透水性平板(300*600) ※舞浜駅は
300*300) ◆一部レンガ
敷砂+透水シート ※一部モルタル
開粒度AS ※一部再生密粒度AS
再生碎石クラッシャーラン(RC0-
40)+透水シート

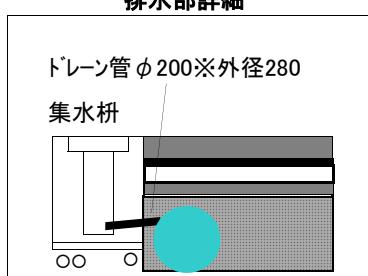
【幹線5号・6号・10号】



【各層の根拠】

材料	厚さ	根拠
透水性平板ブロック	60	・バリアフリー、景観を考慮し透水性の舗装材を選定 ・がたつき防止のために600×300の平板ブロックを選定(舞浜駅前は曲線多いため300×300)
敷砂	30	・平板ブロックのクッション砂(平坦性維持、荷重を分散して路盤に伝える)
透水シート (流失防止シート)	-	・路面排水による敷砂の流失防止を目的に敷設する
開粒度アスファルト	40	・通常時の路面排水を路盤下に流下させるほか、単粒度碎石では締固めができず、将来的に平板ブロックの不陸が生じてしまうことが想定されるため、標準部舗装構成の再生クラッシャーラン $t=100$ のうち $t=40$ を開粒度アスファルトに置き換えることとする。(路盤のAs $t=40$ での打ち換え関東地盤は東京国道事務所にて実績あり)
再生碎石クラッシャーラン(RC0-40)	60	・標準部舗装構成の再生クラッシャーラン $t=100$ のうち $t=40$ を開粒度アスファルトに置き換えたため、残り $t=60$ を碎石とし、荷重分散を図る。
透水シート (吸出し防止)	-	・再生クラッシャーラン細粒分の流出防止 ・液状化発災時の泥水及び泥・砂の吸出し防止
単粒度碎石7号	300	・液状化により生じた過剰隙間水圧を速やかに解消するため、透水性が高く、目詰まりが生じにくい単粒度(7号)を採用。地下埋設物深さ最低700mm・舗装厚さ190mm・埋設管離隔200mm \approx 300mm
ドレーン管 $\phi 200$	-	・7号碎石から集水枠へ泥水をスムーズに導水することを目的に、目詰まりしない材料とする。

排水部詳細

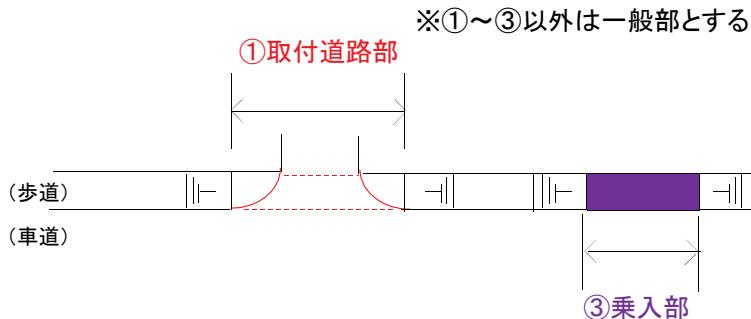


(参考)材料メーカー
「透水性平板BL」
太平洋プレコン工業
03-3350-0681
(株)イワタ
03-5765-5096
「ポラコン」
マテラス青梅工業
03-5337-0960

★液状化対策路線の歩道部における舗装断面構成★

(単位 mm)

[歩道部イメージ図]



(歩道) (車道)

※平板ブロックについて
新浦安駅前広場及びシンボルロードダイエー前の車両乗り入れ部($t=8m$)についてはがたつきを防止するため、『スーパー・バリアフリーシステム』の『強化板』を設置し、荷重を分散している。

(参考)材料メーカー

太平洋プレコン工業
03-3350-0681

[歩道一般部]

[AS部]

AS(開粒度)	50	表層(開粒度AS $t=50mm$)
RC(再生碎石)	100	+路盤(RC0-40 $t=100mm$)
ドレーン管	450	+透水シート※
単粒度碎石	300	+単粒度碎石(7号 $t=300mm$ +ドレー ン管 $\phi 200$)
路床		

透水シート→
※ナイロン・ポリエス
テル系、 $2.94kN/cm^3$

表層(開粒度AS
 $t=50mm$)
+路盤(RC0-40
 $t=100mm$)
+透水シート※
+単粒度碎石(7号
 $t=300mm$ +ドレー
ン管 $\phi 200$)

[平板ブロック部]

流出防止シート→	平板ブロック	60
	敷砂	30
	AS(開粒度)	40
吸出防止シート→	RC(再生碎石)	60
	ドレーン管	490
	単粒度碎石	300
	路床	

①取付道路部

幹線道路(歩道部)の液状化対策の連続性を確保するため、取付道路部においては原則として路床部($t=1,000mm$)に対して、改良土置換を実施する。

既設舗装構成	A
改良土置換 $100kN/m^2$ 以上	1,000
路床	

A+1,000

※改良土置換について…
改良土の目標一軸圧縮強度は
 $100kN/m^2$ 以上とし、設計CBR12を
満たすものとする。

②巻込部

緊急車両や管理車両の一時的な乗り入れを考慮し、原則として路床部($t=1,000mm$)に対して、改良土置換を実施する。

AS(開粒度)	50	
RC(再生碎石)	100	
改良土置換 $100kN/m^2$ 以上	1,000	1,150
路床		

③乗入部

車両乗入部について、単粒度碎石置換の実施が困難であることと、既設の舗装構成が一般部と比べ強固であることから、液状化対策を実施しない。

★規制困難部交差点★(減災)

【社会資本整備総合交付金で施工】

※エミオン、KSデンキ交差点等

50	
50	
50	
0～300	
150	

上層路盤:アスファルト安定処理
※CAE

下層路盤:セメント・アスファルト乳剤
安定処理

表層:再生改質II型密粒度アスコン最大13mm(スラグ入り)
中間層:再生改質II型粗粒度アスコン最大20mm(スラグ入り)
基層:再生粗粒度アスコン最大20mm、 $2.350kg/m^3$ 、TA=5.00

(参考)施工メーカー
「マイルドベース」
前田道路
03-5487-0011

※「CAE」(中央混合方式高耐久路盤材)※NETIS登録

一軸圧縮強さ: $150kN/m^2$ ～ $290kN/m^2$
経済性: 通常の路盤施工厚の1/2～1/3
等値換算係数: 0.65(粒調碎石は0.35)

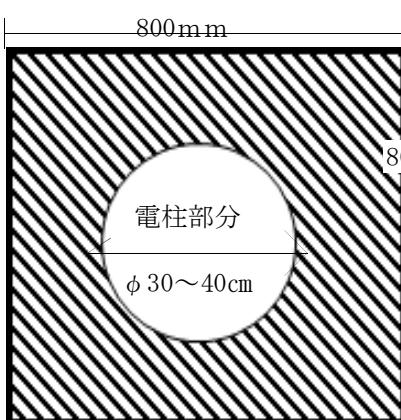
電柱・電話柱復旧図

(単位 mm)

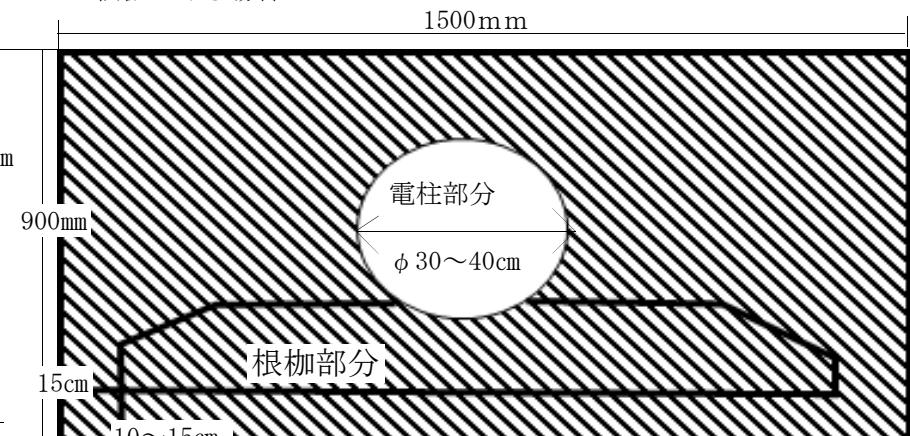
電柱

【建柱時】

- ・根枷のない場合

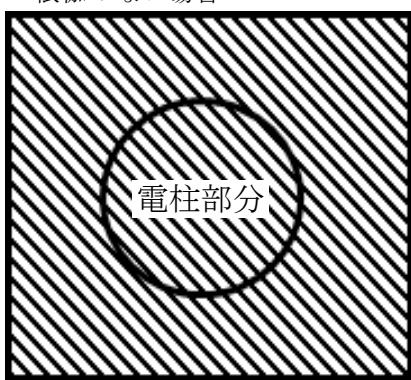


- ・根枷のある場合

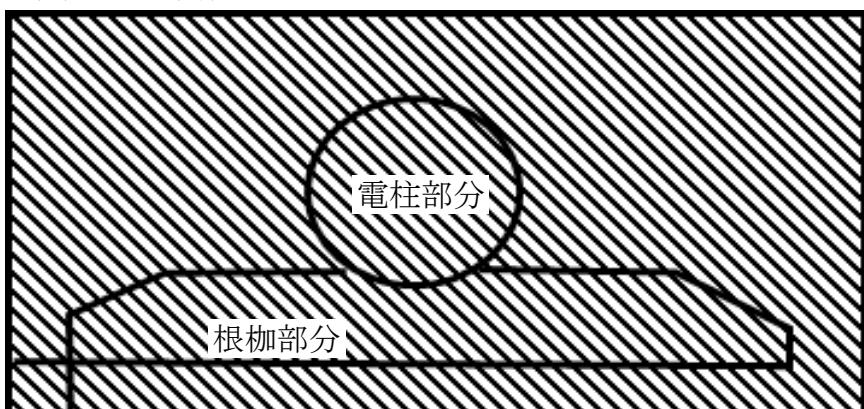


【抜柱時】※範囲は同上

- ・根枷のない場合



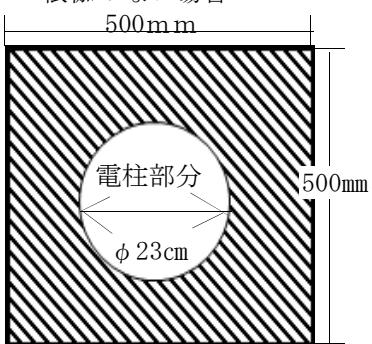
- ・根枷のある場合



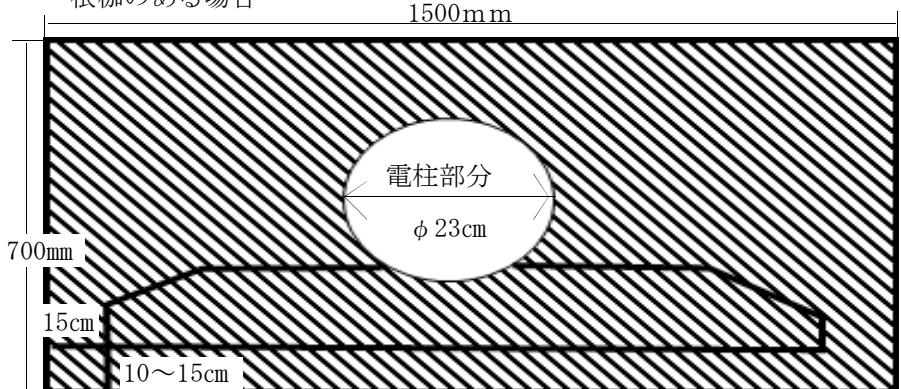
電話柱

【建柱時】

- ・根枷のない場合

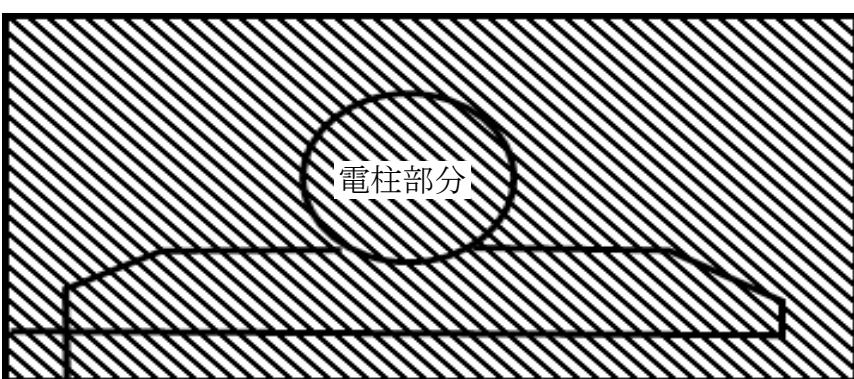
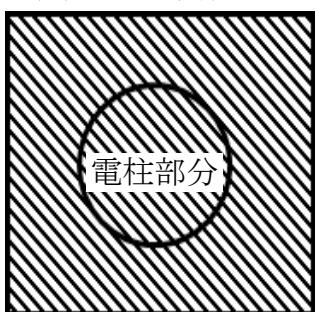


- ・根枷のある場合



【抜柱時】※範囲は同上

- ・根枷のない場合



新浦安駅南側デッキ舗装 復旧図

※令和5年施工

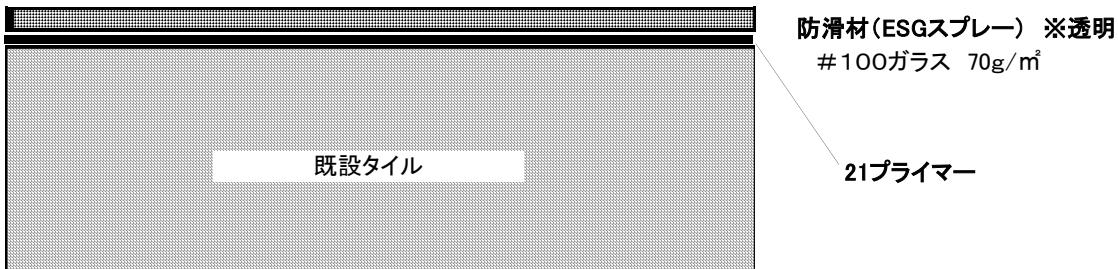
(単位 mm)

(防滑工メーカー)

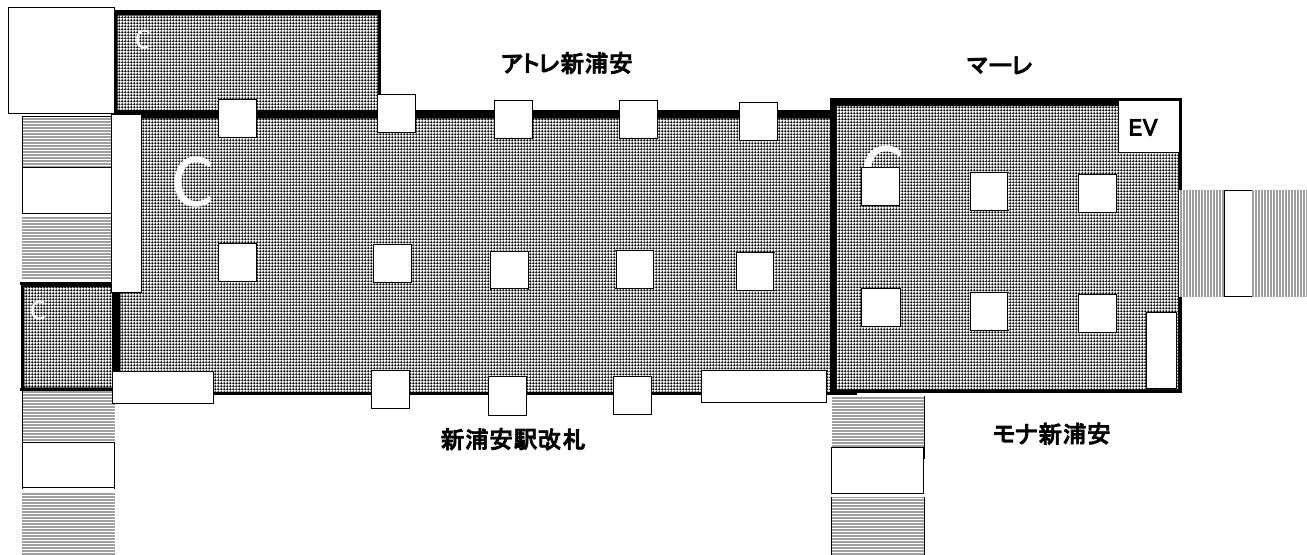
株アルテック

☎044-948-6286

(断面図)



(平面図)



日の出二丁目（碧浜） 諫早石 復旧図

(単位 mm)

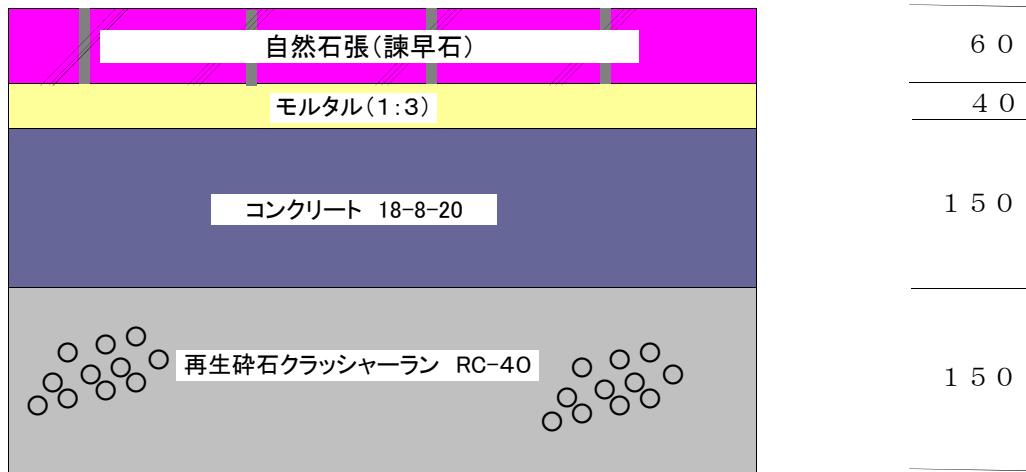
※交差点部は全面自然石（諫早石）舗装とする

(材料メーカー)

栄健産業株式会社

TEL 095-862-7130

(路肩部)



(歩道部)

